

ROADSTER



もっと乗りたくなる。

zoom-zoom



mazda

風で髪がなびく。エンジン音に合わせて、胸の鼓動が高まる。どこまでも続く道。

ハンドルを切ると、また次のカーブが見えてくる。何かを思いのままに操り、自然と一つになる快感。

それが、走る歓び。クルマは、ただの移動手段ではない、とマツダは考えます。

"Zoom-Zoom"、それは幼い頃に多くの人が感じる、動くものへの憧れ。

私たちはそのピュアな気持ちを忘れない。走るほどに、もっと乗りたくなる。

そんなクルマだけを作りたいから。

もっと乗りたくなる。Zoom-Zoom

zoom-zoom

Photo [表紙も]:RS Body color:ギャラクシーグレーマイカ メーカーオプション:シートヒーター付本革製パケットシート(サドルタン)+ソフトトップ(タン/クロス)、
BOSEサウンドシステム+AM/FMラジオ/6連奏CDチェンジャー(MP3対応)+7スピーカー ショップオプション:フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック)装着車
※メーカーoptionはセットオプションとなる場合があります。

A

One car, one driver, one feeling. All New Roadster

ドライバーとクルマが心を通いあわせ、思いのままに駆ける。

何よりも気持ちよく、何ものにも代えがたいその一体感こそ、

デビュー以来、ロードスターが一途に求めてきた「人馬一体」の走り。

そのピュアなスピリットと「Lots of Fun」を受け継ぎ、さらに進化させて、

ロードスターはいまオールニュー。

シーンを問わず、シーズンを問わず、ドライビングスキルを問わず。

ロードスターと気持ちがひとつになったとき、

きっとだれもがしあわせになる。





Photo: RS Body color: ギャラクシーグレーマイカ メーカーオプション: シートヒーター付本革製パケットシート(サドルタン)+ソフトトップ(タン/クロス)、
BOSEサウンドシステム+AM/FMラジオ/6連奏CDチェンジャー(MP3対応)+7スピーカー ショップオプション: フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック) 装着車
※メーカーオプションはセットオプションとなる場合があります。



Photo:RS Body color:ギャラクシーグレーマイカ メーカーオプション:シートヒーター付本革製パケットシート(サドルタン)+ソフトトップ(タン/クロス)、
BOSEサウンドシステム+AM/FMラジオ/6連奏CDチェンジャー(MP3対応)+7スピーカー ショップオプション:フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック)装着車
※メーカーオプションはセットオプションとなる場合があります。

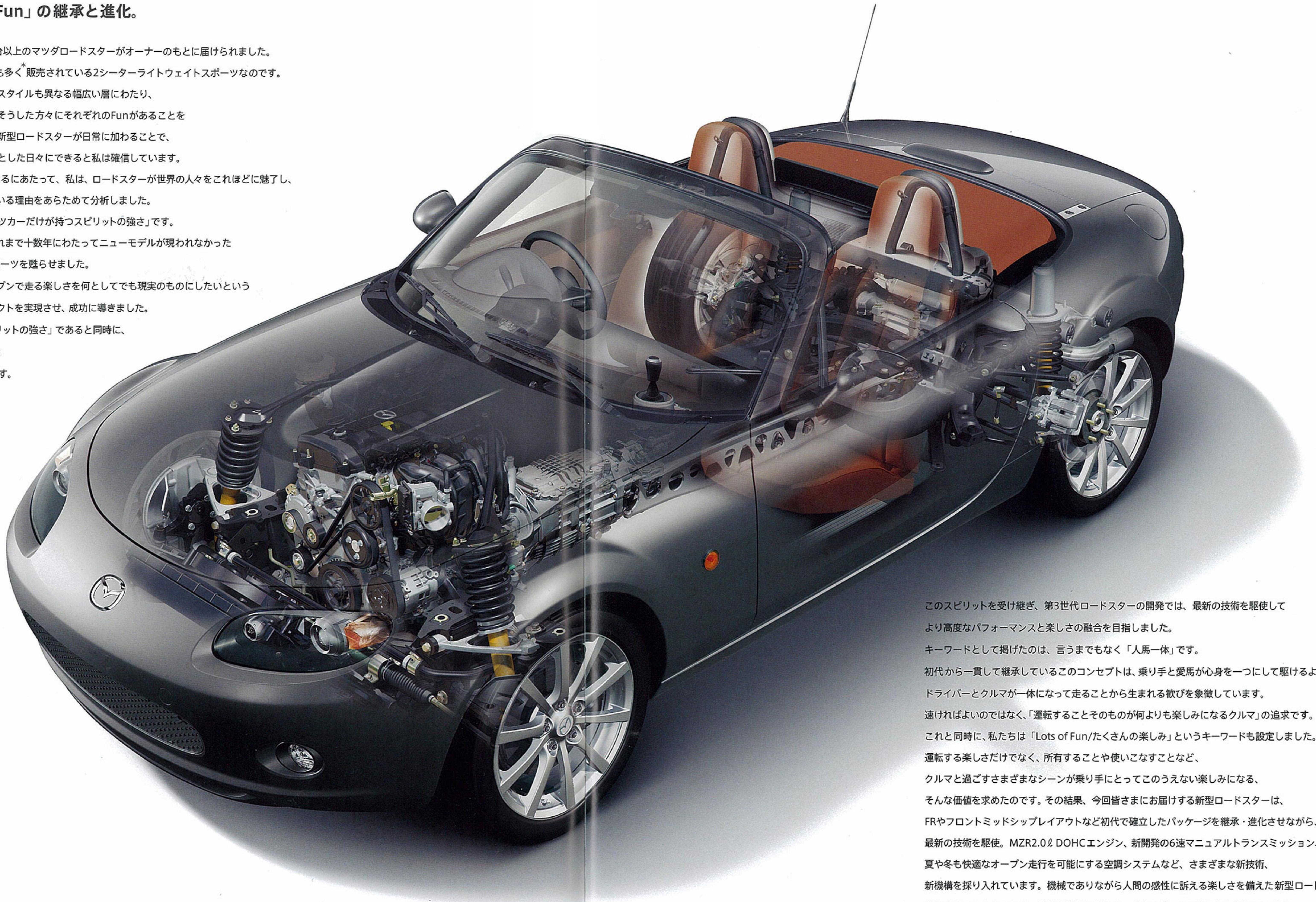


Photo:RS Body color:ギャラクシーグレーマイカ メーカーオプション:シートヒーター付本革製パケットシート(サドルタン)+ソフトトップ(タン/クロス)、
BOSEサウンドシステム+AM/FMラジオ/6連炎CDチェンジャー(MP3対応)+7スピーカー ショップオプション:フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック)装着車
※メーカーoptionはセットオプションとなる場合があります。

Lots of Fun

「人馬一体」と「Lots of Fun」の継承と進化。

1989年の発表以来、世界中で700,000台以上のマツダロードスターがオーナーのもとに届けられました。
私たちのロードスターは、世界でもっとも多く販売されている2シーターライトウェイスポーツなのです。
オーナーの方々は、年齢も職業もライフスタイルも異なる幅広い層にわたり、
しかも豊かな個性をお持ちです。私は、そうした方々にそれぞれのFunがあることを
大切にして開発を進めてきました。この新型ロードスターが日常に加わることで、
皆さまの人生をより潤いのあるはつらつとした日々にできると私は確信しています。
第2世代に続き第3世代の開発主査を務めるにあたって、私は、ロードスターが世界の人々をこれほどに魅了し、
特別な存在として受け入れていただいている理由をあらためて分析しました。
そして得た答えは、「ごく限られたスポーツカーだけが持つスピリットの強さ」です。
ご承知のように初代ロードスターは、それまで十数年にわたってニューモデルが現われなかった
オープンの2シーターライトウェイスポーツを甦らせました。
クルマを意のままに軽やかに操り、オープンで走る楽しさを何としてでも現実のものにしたいという
マツダの情熱が、この冒険的なプロジェクトを実現させ、成功に導きました。
それを可能にしたのは、造り手の「スピリットの強さ」であると同時に、
このカテゴリーのクルマを待ち望んでいた
世界の人々の「スピリットの強さ」なのです。



このスピリットを受け継ぎ、第3世代ロードスターの開発では、最新の技術を駆使して
より高度なパフォーマンスと楽しさの融合を目指しました。
キーワードとして掲げたのは、言うまでもなく「人馬一体」です。
初代から一貫して継承しているこのコンセプトは、乗り手と愛馬が心身を一つにして駆けるように、
ドライバーとクルマが一体になって走ることから生まれる歓びを象徴しています。
速ければよいではなく、「運転することそのものが何よりも楽しみになるクルマ」の追求です。
これと同時に、私たちは「Lots of Fun/たくさんの楽しみ」というキーワードも設定しました。
運転する楽しさだけでなく、所有することや使いこなすことなど、
クルマと過ごすさまざまなシーンが乗り手にとってこのうえない楽しみになる、
そんな価値を求めたのです。その結果、今回皆さまにお届けする新型ロードスターは、
FRやフロントミッドシップレイアウトなど初代で確立したパッケージを継承・進化させながら、
最新の技術を駆使。MZR2.0ℓ DOHCエンジン、新開発の6速マニュアルトランスミッション、
夏や冬も快適なオープン走行を可能にする空調システムなど、さまざまな新技術、
新機構を採り入れています。機械でありますながら人間の感性に訴える楽しさを備えた新型ロードスター。
私たちはこのクルマこそ、世界最高のライトウェイスポーツであると自負しています。
より進化した「人馬一体」の走りと「Lots of Fun」を、どうか心ゆくまでお楽しみください。

*マツダ調べ(2005年8月現在)

ロードスター開発主査 貴島孝雄





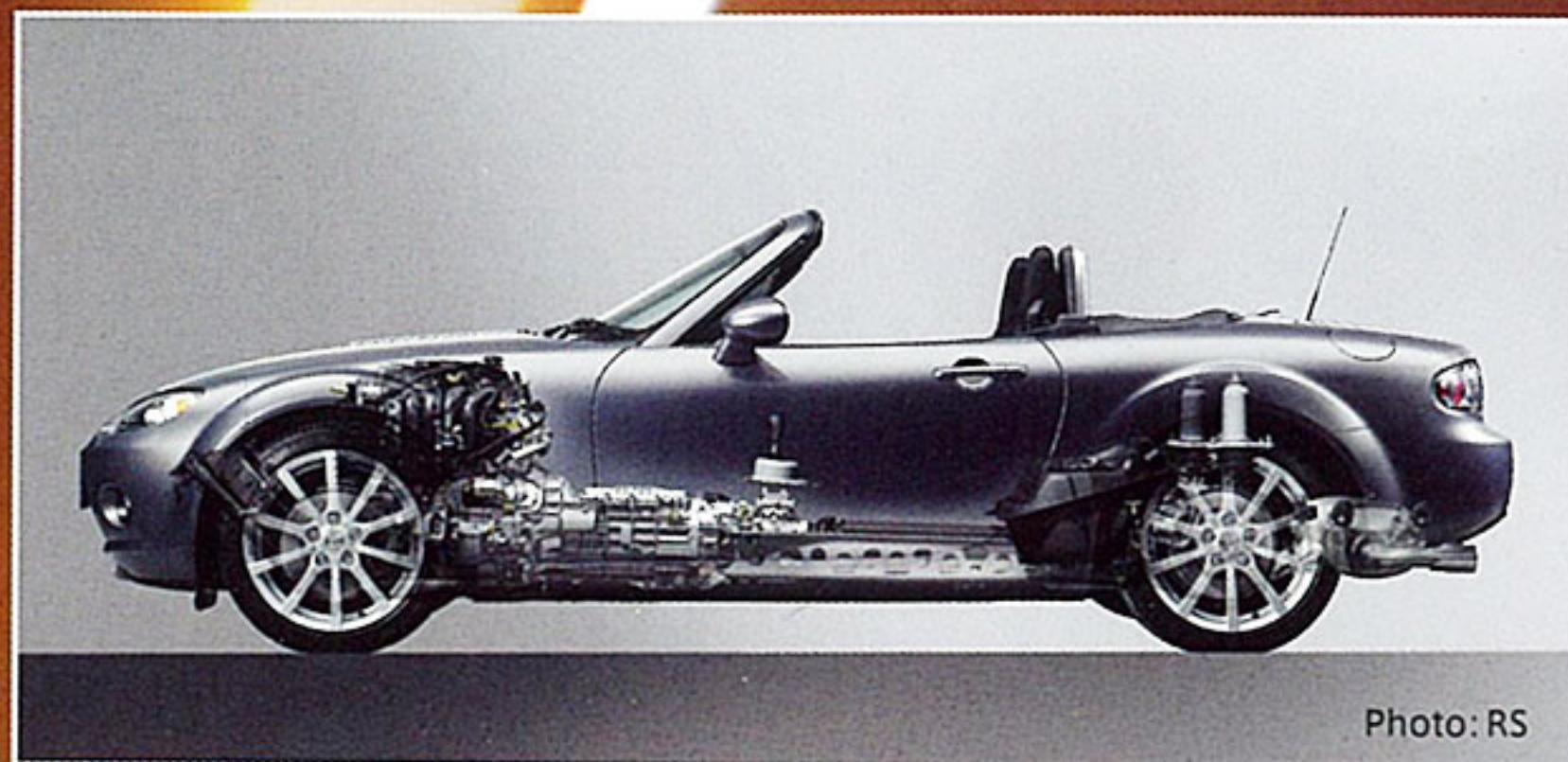


Photo: RS

人馬一体を生み出す

基本パッケージ

エンジンをより後方に搭載した
フロントミッドシップレイアウトや、
重量物を車体中心に寄せる
効果的なレイアウトなどにより、
前後重量配分50:50*と低重心、
ヨー慣性モーメントの低減を実現し、
「人馬一体」の走りをさらに研ぎ澄ませた。

*2名乗車時

ダイレクトフィールを支える

パワーユニットとファイナルドライブ

ユニットをリジッドに結合する

新しいZ型断面のアルミ製

P.P.F. (パワープラントフレーム) が、

クルマとの確かな一体感を

より際立たせている。

人馬一体に直結する

高剛性ボディ

ドライバーとクルマの一体感を支える
最も重要な要素のひとつが、
ボディ剛性の高さ。そのため、
前後オーバーハング部の重量削減や、
超高張力鋼板と高張力鋼板の効果的な
採用などにより、ボディの高剛性化と
軽量化を高次元で両立させた。

楽しさは、軽さと強さとバランスに宿る。



Fun to
Drive

Fun to Drive

走る、曲がる、止まる、すべてがファン。



切れがいい、伸びがいい、
サウンドがいい

アクセルワークに即して力強く立ち上がる
加速感。低回転域から高回転域まで
ストレスなく使い切れるフラットトルクによる「伸び感」。
そして、胸のすくスポーツサウンド。
新開発MZR 2.0ℓエンジンの真価は、
アクセルを踏み込んだ瞬間にわかる。



Photo:RS

MTにもATにも 新開発6速を採用

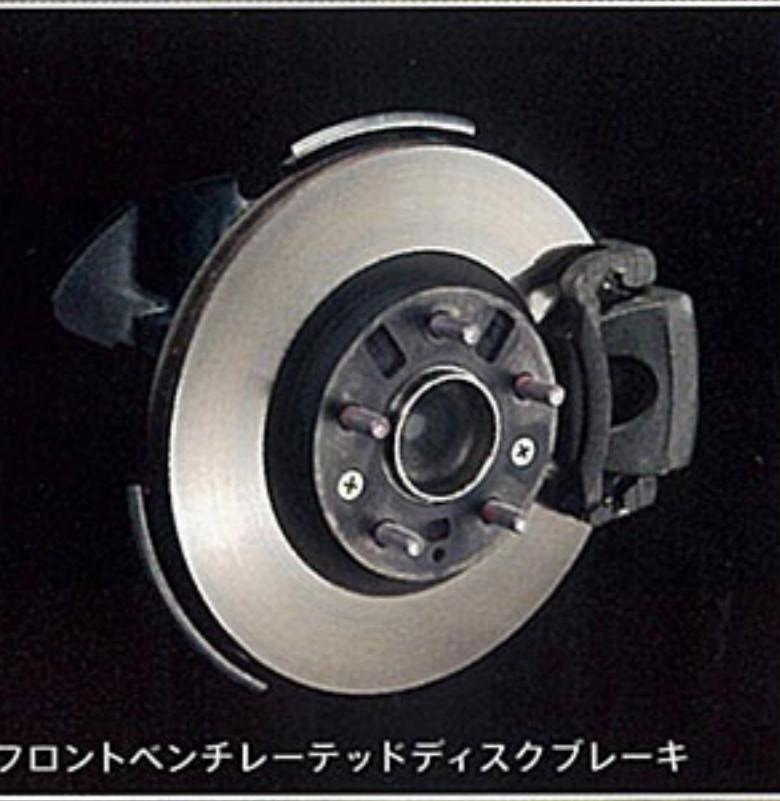
パワーをフルに使い切って走る楽しさを
生む新開発6速MTを、RSとVSに設定。
ROADSTERにはより進化した5速MTを
用意した。そして、ROADSTERとVSに
採用した新開発の
電子制御6速AT(アクティブマチック)が、
俊敏で快適な走りをもたらす。



6速MT Photo:RS



6速AT Photo:VS



フロントベンチレーテッドディスクブレーキ

イメージ通りに止まる

ダイレクト感の向上、前後ディスク径の拡大、
ブレーキシステムの剛性アップ。
これらにより、素早くリニアに応答する
ブレーキ性能とともにクラストップレベル*
の制動停止距離という目標を達成した。

*2.0ℓクラス



ダブルウィッシュボーン式
フロントサスペンション



マルチリンク式
リアサスペンション

俊敏に曲がり、 しなやかに路面をつかむ

クルマのフロントはドライバーの意思に
忠実に方向を変えながら、リアは安定性を
最大限に確保するために路面をしっかりと
グリップするというバランスを追求。
ダブルウィッシュボーン式フロント
サスペンション/マルチリンク式リア
サスペンションを採用した。
RSはビルシュタイン社製ダンパーを
標準装備する。

Photo:VS

Fun to Look



五感で楽しむカタチとクオリティ。

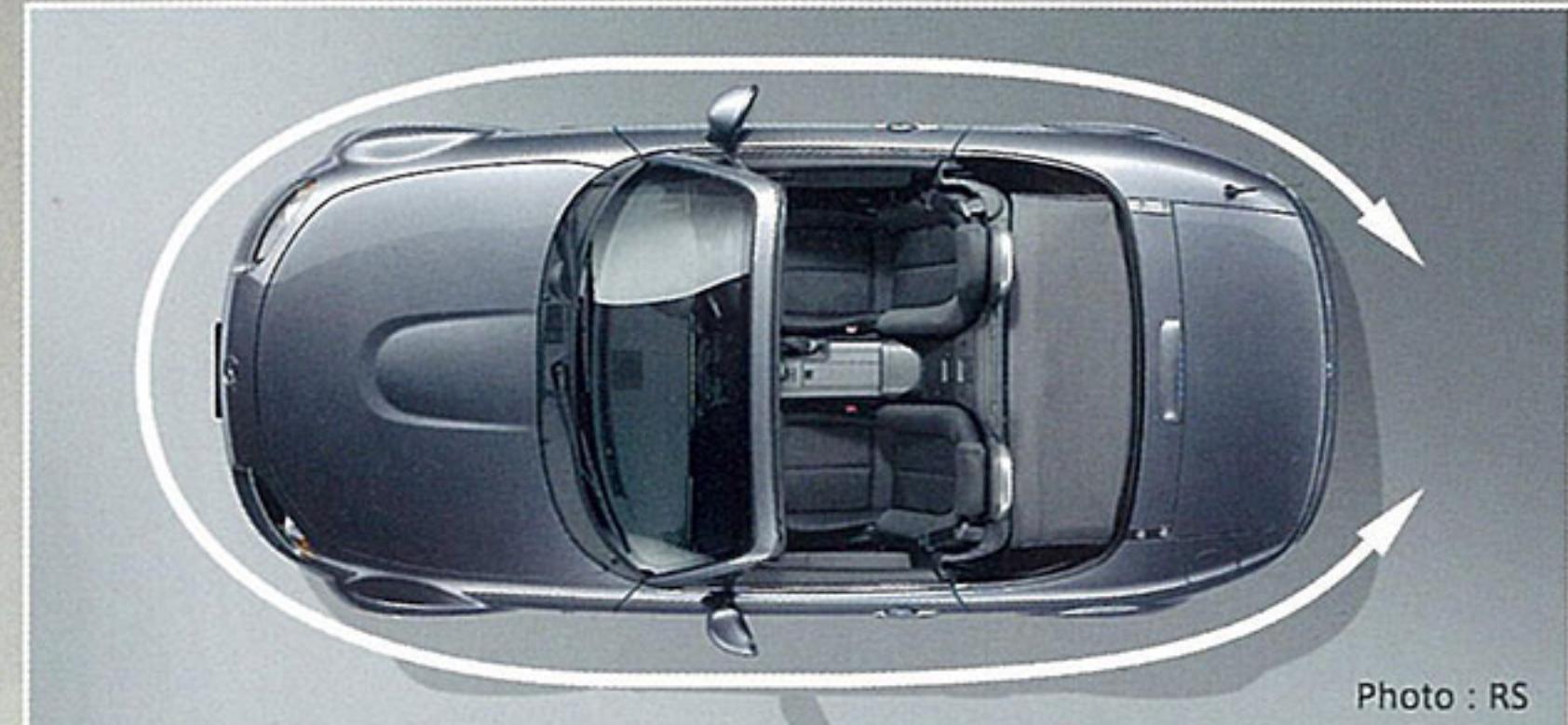


Photo : RS

伝統、アスレティック、そしてモダン

ひと目でロードスターとわかる個性をモダンに洗練させたフロントビュー。低く流れるようなショルダーライン。ボディの前後を絞り込んだオーバルシェイプ。それらが一体となって、伝統を受け継ぎながらモダンに進化した新型ロードスターの楽しさを表現している。



Photo : VS



Photo : RS

カラダは包み込まれ、ココロは解き放たれる

「心地よい開放感とタイト感の絶妙なバランス」をテーマに、運転する歡びをより大きなものにすることを目指したコクピット。ROADSTERとRSは精悍なブラック内装/ファブリックシート。VSは上質な味わいのサドルタン内装/本革シート*となる。*RSにメーカーオプション。



Photo : RS

気持ちよさを造り込む

イグニッションをONになると、生命が吹き込まれたかのようにピクッと触れるメーター指針。それぞれが独立した精緻でスポーティな5眼メーター。コクピットの隅々に造り込みへのこだわりが息づいている。

*写真は撮影のため点灯させたものです。

Fun to Use



オープンで楽しむBOSEサウンドシステム^{*1}

オープン、またクローズでも楽しめるように専用開発した
BOSEサウンドシステム+AM/FMラジオ/6連奏CDチェンジャー(MP3対応)
+7スピーカー^{*1}を、メーカーオプションで設定。
4chデジタルアンプや7スピーカーシステムにより、自然で広がりのある豊かな
音響空間を実現する。オープン走行時に特に気になる、
ロードノイズなどの騒音によってマスクされる音を自動補正するAUDIOPilot^{*2}や、
ソフトトップロックと連動してオープン時/クローズ時
それぞれに応じて最適な音響特性に自動調整するシステムも搭載している。
*1全車にメーカーオプション。*2「AUDIOPilot」はBOSE社の登録商標です。



BOSEサウンドシステム Photo:RS

デイリーユースも 真剣に考える

ドアトリムマルチポケットや、
パックトリム中央のセンターコンソール
ボックスとシート後方のリアストレージボックス*。
工夫を凝らした充実の収納機能が、
日常的な使いやすさをより高めている。
*RS、VSはリッド付。ROADSTERはリッドなし。



リアストレージボックス Photo:RS



Photo:RS

使いやすい深さを 確保したトランク

新型ロードスターは深さのある
150l^{*}のトランク容量。実用的で
使いやすいスペースを確保した。

*DIN方式

オーディオサウンドまで、オープンエアスペック。

Fun to Open

スムーズに開閉、
スマートに格納

新型ロードスターは、簡単な操作で
開閉できる新開発のZ型ソフトトップを
備える。ソフトトップの上面が
上になるように格納され、
すっきりとしたオープンスタイルが
楽しめるのも、大きな魅力だ。

Photo: RS

風をなだめる

前方からの巻き込み風を弱める
小さな三角窓の採用などに加え、
後方からの巻き込み風を
全体的に弱める新開発の
メッシュタイプエアロボードを全車に
標準装備。穏やかな風の流れを
心地よく楽しみながら、
オープンドライビングが満喫できる。

Photo: RS

夏も冬もオープンで走りたいから

センターパネル両側のウエストルーバーからも送風する
エアコンを全車に標準装備^{*}。夏の暑い日には、
冷風を大脚部にも直接送って日射による暑さを緩和。
そして冬には、足元に加えて大脚部と腰まわりにも暖かい空気を送る。
また、本革シートにはシートヒーターも装備。これらの新機能により、
より長い時期にわたって快適なオープンドライビングが楽しめる。

Photo: RS

* RS、VSはフルオートエアコンを標準装備。
ROADSTERはマニュアルエアコンを標準装備。
(メーカーオプションでフルオートエアコンを設定)。

新型ロードスターのオープンシーズンは長い。



Photo: RS Body color キャラクシーグレーマイカ メーカーオプション: シートヒーター付本革製バケットシート(サドルタン) + ソフトトップ(タン/クロス)、
BOSEサウンドシステム+AM/FMラジオ/6連奏CDチェンジャー(MP3対応)+7スピーカー ショップオプション: フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック) 装着車
※メーカーオプションはセットオプションとなる場合があります。※写真は停車中の状態です。ソフトトップの開閉は交通の妨げにならない安全な場所に停車してから行ってください。



Photo : ブリリアントブラック



Photo : トウルーレッド

RS

2000 DOHC 16-valve

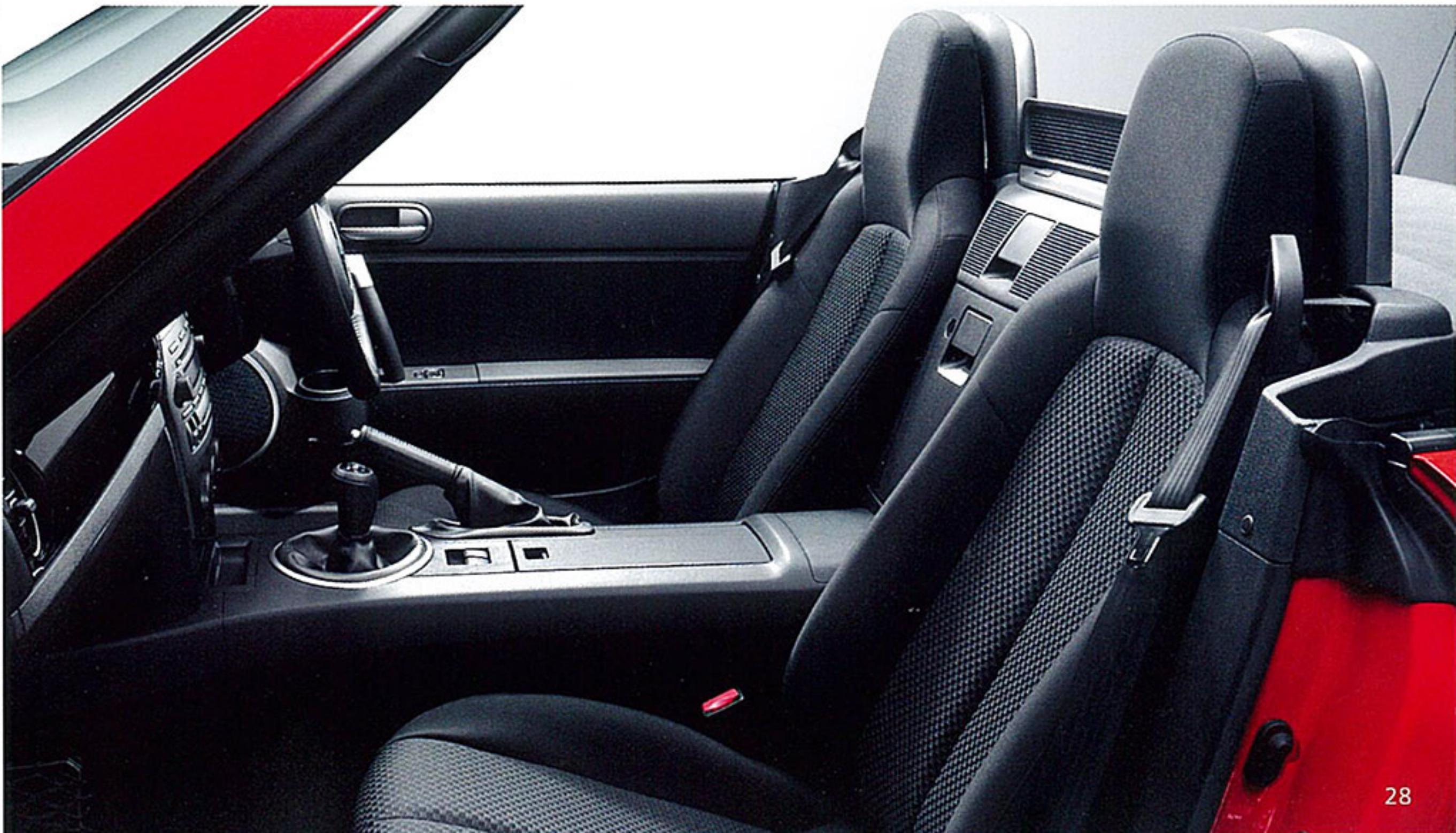
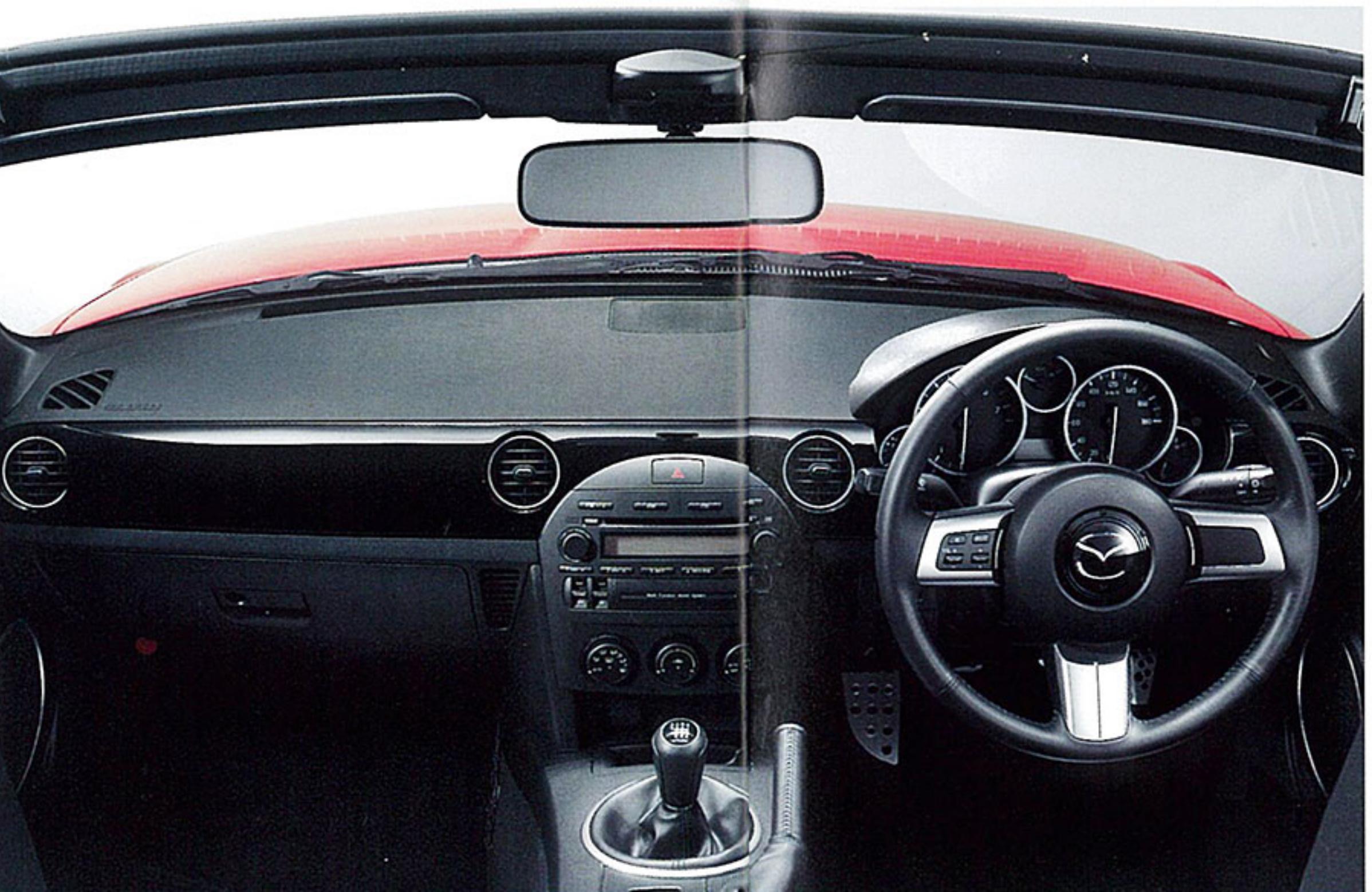
6-speed MT

Max. Power: 125kW<170PS>/6700rpm

Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm

メーカー希望小売価格

RS 6速MT ¥2,500,000 (消費税抜き価格 ¥2,380,952)



*別途リサイクル料金10,500円が必要となります。メーカー希望小売価格(SRSサイドエアバッグを装備の場合は、10,810円となります。*このカタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税込)です。価格については販売会社が独自に決めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税除く)、登録等に伴う諸費用や、各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。*記載の価格には、パンク修理キット、タイヤ交換用工具が含まれています。

- ディスクチャージヘッドライト(オートレベルング機構[光軸調整]付)
- ガラス製リアウンドー付Z型ソフトトップ(ブラック/ピニール)
- 内装色:ブラック ●トルクセンシング式スーパーLSD
- フロントサススタワーバー(カウル結合タイプ) ●ビルシュタイン社製ダンパー
- 本革巻ステアリング(オーディオリモートコントロールスイッチ付)
- 本革巻シフトノブ ●本革巻パーキングブレーキレバー
- アルミペダル ●メッシュタイプエアロボード ●リアストレージボックス(リッド付)
- センタートンネルメッシュポケット ●ピアノブラックデコレーションパネル
- アルミ調シルバーメーターリング ●アルミ調エアベントベゼルリング
- アルミ調インナードアハンドル ●アルミ調シートバックパーガーニッシュ
- アルミ調ドアアシストグリップキャップ ●アルミ調スピーカーベゼル
- AM/FMラジオ/CDプレイヤー+4スピーカー
- フルオートエアコン ●205/45R17 84Wタイヤ+7Jアルミホイール



- プロジェクターヘッドライト (マニュアルレベリング機構 [光軸調整] 付)
- ガラス製リアウインドー付Z型ソフトトップ (ブラック/ビニール)
- 内装色: ブラック ●メッシュタイプエアロボード
- リアストレージボックス (リッドなし) ●ピアノブラックデコレーションパネル
- アルミ調シルバーメーターリング ●アルミ調エアベントベゼルリング
- アルミ調インナードアハンドル ●オーディオレス (4スピーカー)
- マニュアルエアコン ●205/50R16 87Vタイヤ+6 1/2Jアルミホイール

Photo: 6速AT (アクティブマチック)車

Photo: 6速AT (アクティブマチック)車

2000 DOHC 16-valve

VS

- ディスチャージヘッドライト (オートレベリング機構 [光軸調整] 付)
- ガラス製リアウインドー付Z型ソフトトップ (タン/クロス) ●内装色: サドルタン
- 本革巻ステアリング (オーディオリモートコントロールスイッチ付。6速AT [アクティブマチック] 車はステアリングシフトスイッチ付) ●本革巻パーキングブレーキレバー
- アルミリング付本革巻シフトノブ (アルミリング付はマニュアル車のみ)
- メッシュタイプエアロボード ●リアストレージボックス (リッド付)
- センタートンネルメッシュポケット
- ピアノブラックデコレーションパネル ●アルミ調シルバーメーターリング
- アルミ調エアベントベゼルリング ●アルミ調インナードアハンドル
- アルミ調シートバックバー・ガーニッシュ ●アルミ調ドアアシストグリップキャップ
- アルミ調スピーカーベゼル ●AM/FMラジオ/CDプレイヤー+4スピーカー
- シートヒーター付本革製パケットシート (サドルタン) ●フルオートエアコン
- 205/50R16 87Vタイヤ+6 1/2Jアルミホイール



Photo: マーブルホワイト

6-speed MT
Max. Power: 125kW<170PS>/6700rpm
Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm
6EC-AT "Activematic"
Max. Power: 122kW<166PS>/6700rpm
Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm

メーカー希望小売価格
VS 6速MT ¥ 2,500,000 (消費税抜き価格 ¥ 2,380,952)

メーカー希望小売価格
VS 6速AT (アクティブマチック) ¥ 2,600,000 (消費税抜き価格 ¥ 2,476,190)



Photo: ノルディックグリーンマイカ

5-speed MT
Max. Power: 125kW<170PS>/6700rpm
Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm
6EC-AT "Activematic"
Max. Power: 122kW<166PS>/6700rpm
Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm

メーカー希望小売価格
ROADSTER 5速MT ¥ 2,200,000 (消費税抜き価格 ¥ 2,095,238)

メーカー希望小売価格
ROADSTER 6速AT ¥ 2,300,000 (消費税抜き価格 ¥ 2,190,476)
(アクティブマチック)



Photo: 5速MT車

*写真はショッポオプションの

ナビゲーションシステムを装着した状態です。

出荷時の状態はP43のオーディオ欄

をご確認ください。



Photo: 5速MT車

*写真はショッポオプションの

ナビゲーションシステムを装着した状態です。

出荷時の状態はP43のオーディオ欄

をご確認ください。



ベース車：RS Body color：ウイニングブルーメタリック

ベース車：RS（メーカーオプション装着車）
Body color：カッパー・レッドマイカ

<エクステリア>

- フロントエアダムスカート ●サイドエアダムスカート
- リアアンダースカート ●リヤスピライダー ●アルミホイール(オリジナル)18×7JJ
- フォグランプ(ブルー)/フォグランプベゼル(シルバー) ●サイドマーカーリング(アルミ調)
- アウターハンドルカバー(アルミ調) ●フューエルリッド(アルミ調)
- <インテリア>
- デコレーションパネル(アルミ調)・(ウッド調) ●シフトノブ(本革/アルミ)・(ウッド)
- パーキングブレーキレバー(本革/アルミ)・(ウッド) ●ドアスイッチパネル(アルミ調)・(ウッド調)
- シートバックバーベゼル(ウイニングブルーメタリック/カッパー・レッドマイカ)
- エアベントベゼル(アルミ調) ●ルームミラーカバー ●フロアマット



アルミ調



ウッド調



MAZDASPEED

〈エクステリア〉

- フロントノーズ ●サイドスカートセット ●リアバンパー
- リアスポイラー ●アルミホイール（参考装着） ●スポーツサウンドマフラー

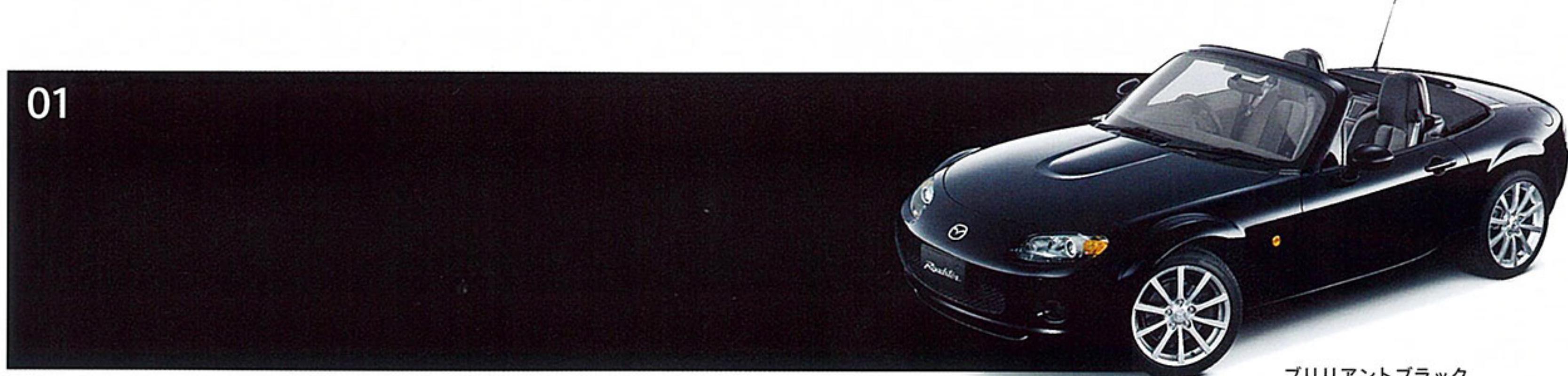
〈インテリア〉

- デコレーションパネル（カーボン調） ●シフトノブ（カーボン/アルミ）
- パーキングブレーキレバー（カーボン/アルミ） ●ルームミラーカバー（カーボン調）
- スポーツシート TYPE-F（スポーティブラック）



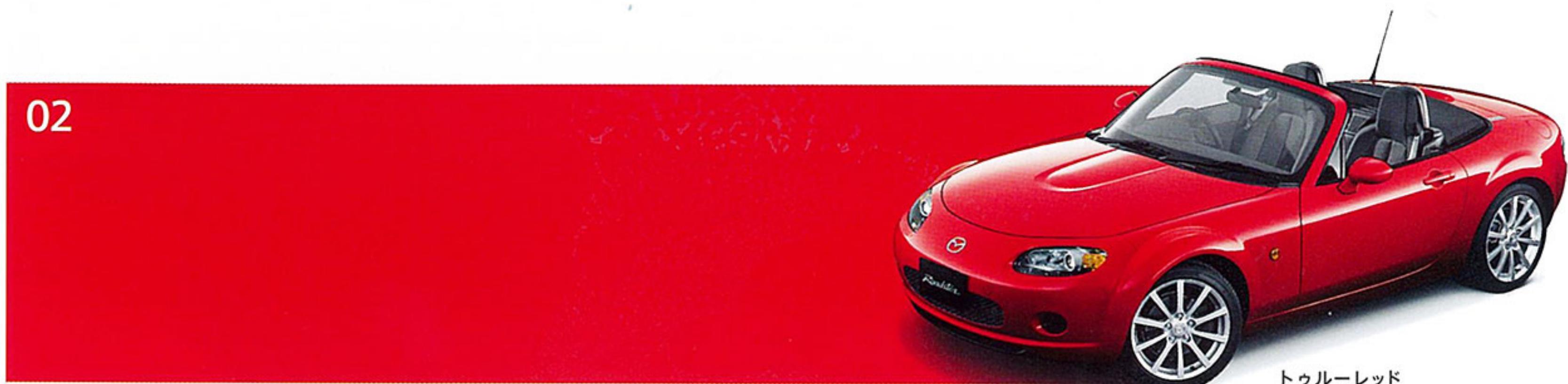
Body Color

01



ブリリアントブラック

02



トゥルーレッド

03



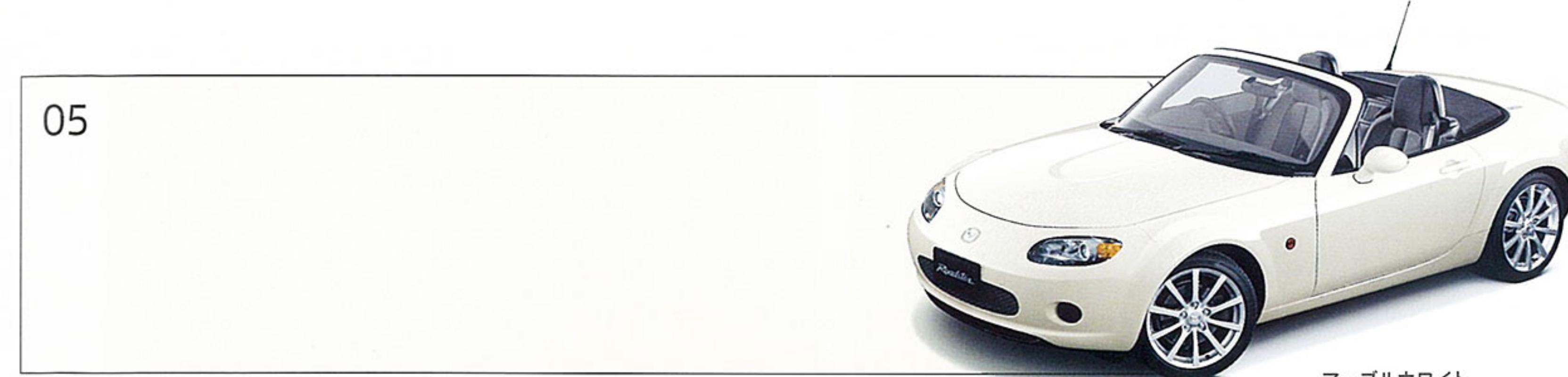
サンライトシルバーメタリック

04



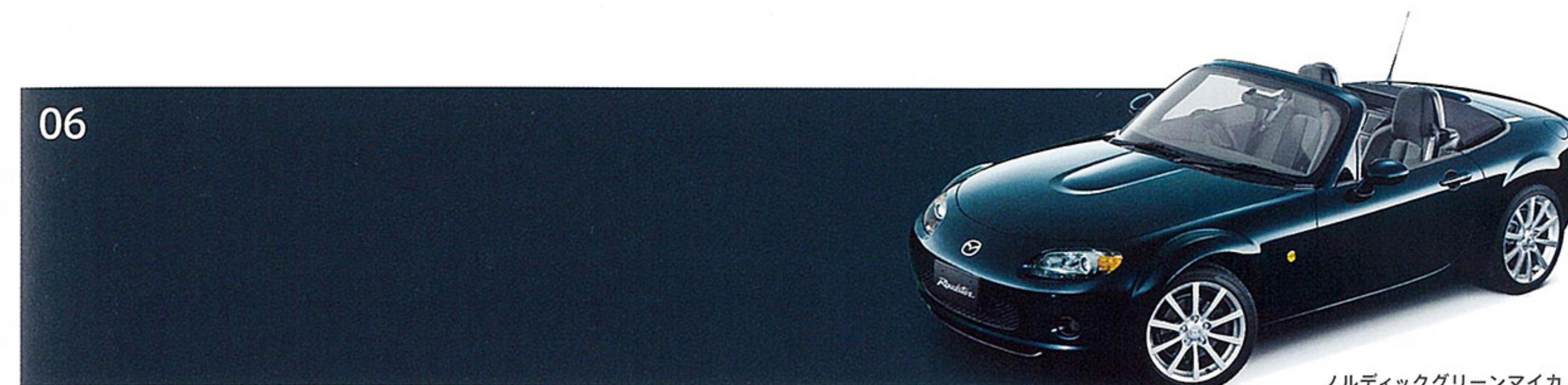
ウイングブルーメタリック

05



マーブルホワイト

06



ノルディックグリーンマイカ

07



ギャラクシーグレーマイカ

08



カッパーレッドマイカ

Photo:RS

BODY COLOR	01. ブリリアントブラック	02. トゥルーレッド	03. サンライトシルバーメタリック	04. ウイングブルーメタリック	05. マーブルホワイト	06. ノルディックグリーンマイカ	07. ギャラクシーグレーマイカ	08. カッパーレッドマイカ	ROADSTER
ROADSTER	●	●	●	●	●	●	●	●	ROADSTER
RS	●	●	●	●*	●	●	●	●	RS
VS	●	●	●	●	●	●	●	●	VS

*RSでメーカーオプション: シートヒーター付本革製パケットシート(サドルタン)+ソフトトップ(タン/クロス)を選択した場合、ウイングブルーメタリックは選択できません。

※上記はボディカラーを見本に、印刷で再現したものです。実際の色とは異なって見えることがあります。実際の色調については店頭のボディカラーサンプルをご参照ください。

Seat Material & Soft Top Material



Grade : ROADSTER / RS^{*2}



Grade : VS

*1 : ROADSTERの標準装備はウレタンステアリング(オーディオリモートコントロールスイッチなし) & シフトノブ&パーキングブレーキレバーとなります。

ドアアシストグリップキャップとスピーカーベゼルはブラックとなります。

*2 : RSはサドルタン内装/シートヒーター付本革製パケットシート(サドルタン)+タン/クロス製ソフトトップがメーカーオプションで選択できます。(ワイニングブルーメタリックを除くボディカラー)

Driving Dynamics

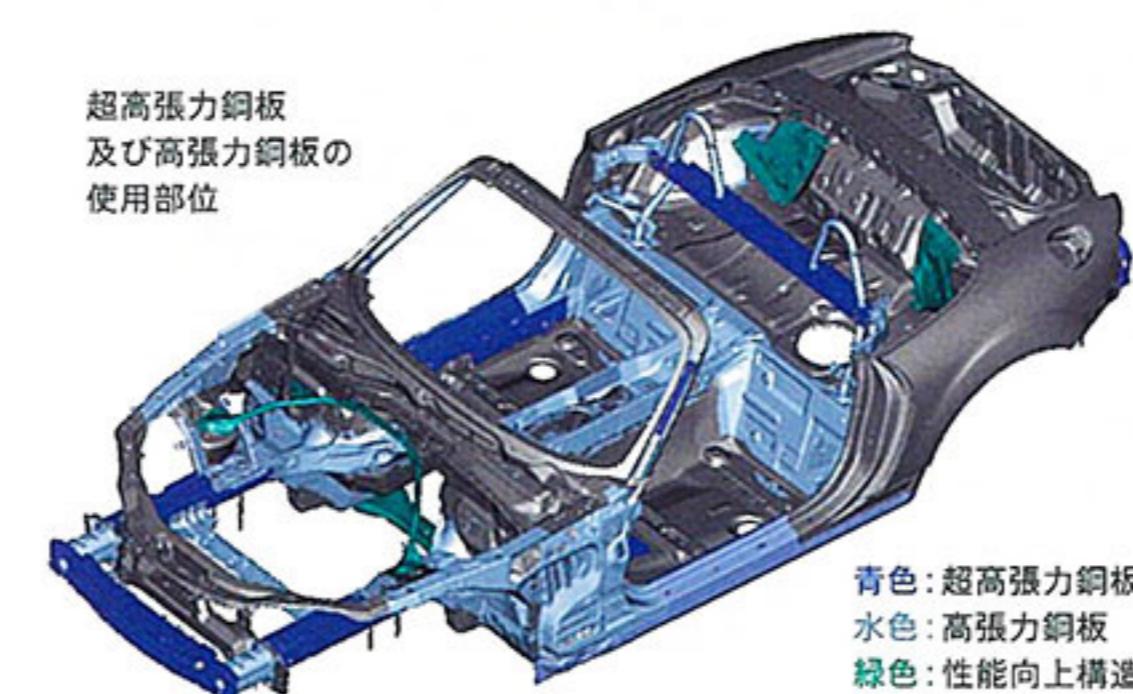
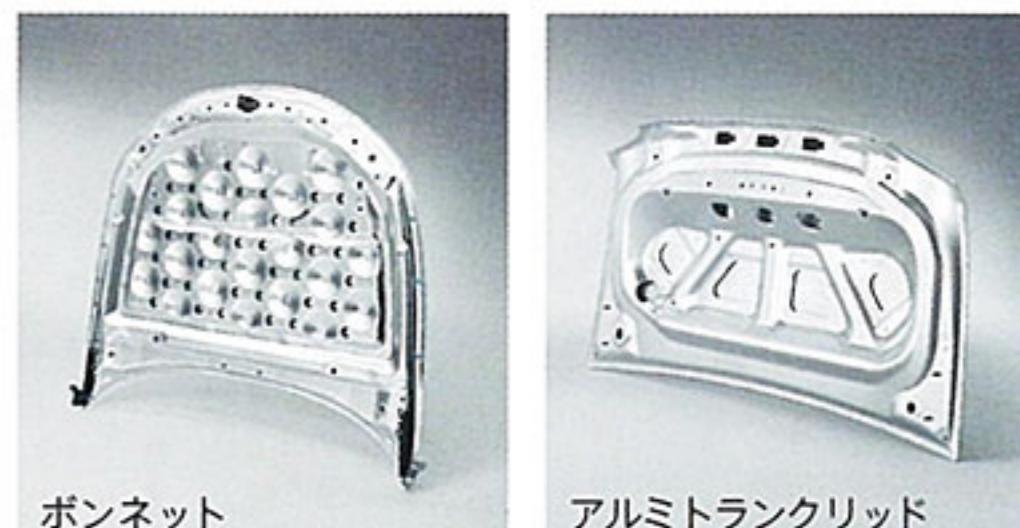
ボディの軽さと剛性と前後バランスが、ロードスターの原点。

軽量化の徹底追求

ドライバーとクルマが心を通いあわせる「人馬一体」の走りを支えるのが、ボディの軽さと剛性。初代以来すべてに優先させてきたこれらの特性を進化させるため、大きな減量策として以下のパーツをアルミ化した。
 ●ポンネット ●トランクリッド ●P.P.F. (パワープラントフレーム) ●フロントサスペンションコントロールアーム ●リアハブサポート ●リアブレーキキャリパー ●リアサスペンションスプリングシート

そしてエンジンでは、アルミシリンダーブロックのほか、インテークマニホールド & カムシャフトカバーなどを合成プラスチック製とし、補機類を含めた従来型1.8ℓエンジン比で19.1kgもの軽量化を実現している。同時に新型ロードスターにおいても、マツダのスポーツカー開発の伝統である「グラム作戦」を推進。各パーツの無駄な贅肉を削ぎ落とし、可能なものは1gでも軽くすることに取り組んだ。そして、車両重量の増加を先代モデル^{*}比で約10kgに抑えることに成功した。

*NBシリーズ 1.8ℓエンジン4W-ABS装着車(RS)



大幅に向上させたボディ剛性

ボディ剛性の高さは、ドライバーとクルマの一体感を支える最も重要な要素のひとつである。そのため、●ボディ剛性に直結するホイールベース間のセクションは、スチールの板厚を適正に下げながら大断面構造化し、高剛性と軽量化を両立。●ヨー慣性モーメントに直結する前後のオーバーハング部はスチール部品を削減。●ボディ各部に超高張力鋼板と高張力

鋼板を使用し、耐衝突性能と軽量化を両立。これら3点を軸にボディ剛性を高めた。特に、高張力鋼板はホワイトボディの46%に、通常の鋼板の3倍近い強度を持つ超高張力鋼板を12%に使用。これらによって新型ロードスターでは、先代モデル^{*}より1.6kg 軽いボディ総重量247.5kgを実現しながら、曲げ剛性で22%、ねじり剛性で47%向上している。

*NBシリーズ

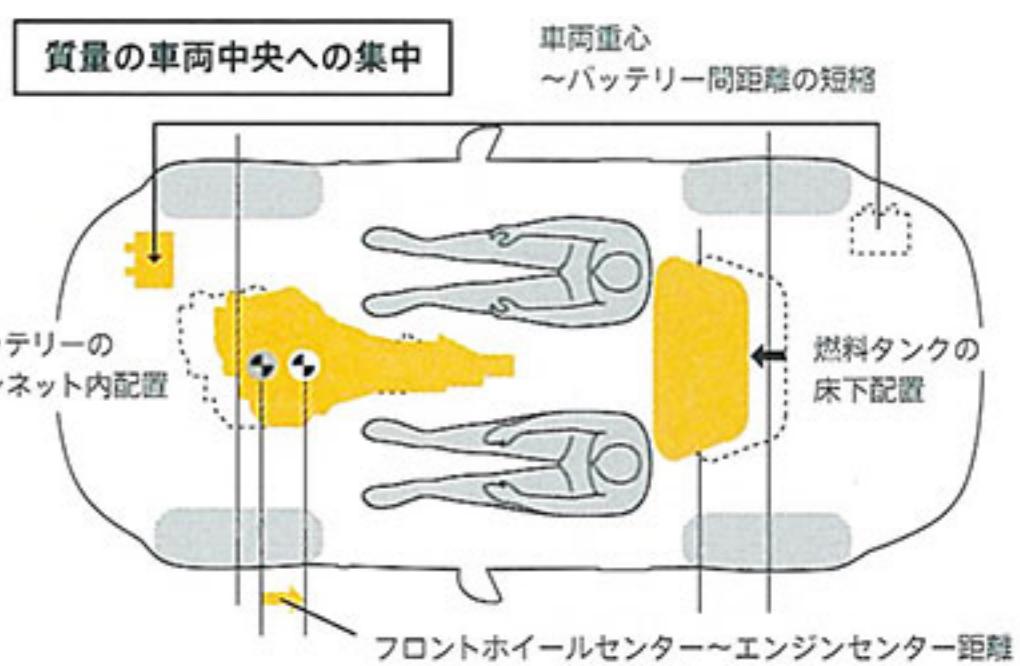
前後重量配分50:50と

ヨー慣性モーメントの低減

ライトウェイスポーツのボディにとって、軽量・高剛性に並んで重要なのが50:50の前後重量配分、低重心、そして、ステアリング操作に対する車両のレスポンスを高めるヨー慣性モーメント

の低減である。先代モデル^{*}に対して135mm後方に移動したエンジン、より低い位置に配置した燃料タンク、より車両重心近くへ移設したバッテリーなどにより、前後重量配分50:50(2名乗車時)を実現するとともに、先代モデル^{*}比で重心高を18mm、ヨー慣性モーメントを2%低減している。

*NBシリーズ



新しいP.P.F.とフロントサスタワーバー*



ドライバーによるアクセルワークをダイレクトにクルマに伝えることも、人馬一体の走りを支える大切な性能のひとつ。その鍵を握るのがドライブトレインの高剛性化である。新型ロードスターでは、新しいZ型断面のアルミ製P.P.F.(パワープラントフレーム)でパワーユニットとファイナルドライブユニットをリジッドに結合。アクセルによるドライバーの意思を後輪にリニアにダイレクトに伝えることで、クルマとの確かな一体感をより際立たせて

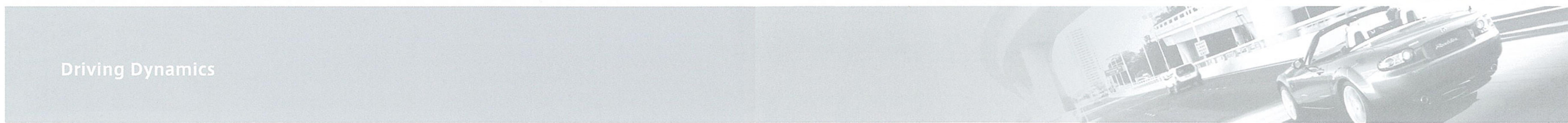
いる。そして、RSには新しいフロントサスタワーバーを設定。コの字型のバーで左右のフロントダンパー部を結合し、より優れた操縦安定性と上質な乗り心地を高次元で両立させている。



*RSに標準装備

*メーカーオプションはセットオプションとなる場合があります。メーカーオプションの詳しい情報は別冊のテクニカルインフォメーション「メーカーオプション」欄をご確認ください。

Driving Dynamics



スピリットの継承、テクノロジーの進化。そしてさらなる人馬一体へ。

小型軽量 MZR 2.0ℓ DOHC エンジン



新型ロードスターが搭載する新開発の小型軽量 MZR 2.0ℓ エンジン。その真の魅力はパワーフィールとエンジンサウンドにある。そしてこれらの特質を実現しているのが、●吸気バルブの開閉タイミングをエンジン回転数に即して最適制御する S-VT (シーケンシャル・バルブタイミング) ●低回転から高回転までリニアでスムーズなトルク感をもたらす可変吸気システム (VIS) ●10.8 の高圧縮比 ●専用開発の軽量フライホイール(マニュアル車) ●大径エレキスロットルなどである。そして、吸気抵抗を先代モデル*比で 57%、排気の圧力

*NBシリーズ

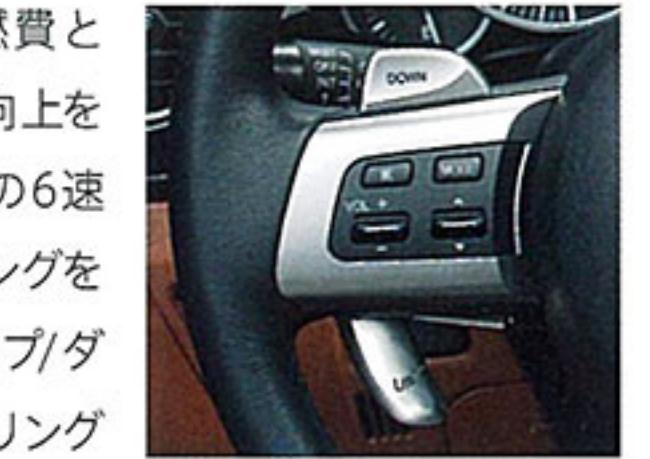
6速MT、5速MT、 そして 6速AT アクティブマチック



6速MT

6速AT

と VS に搭載。6速化によるワイドレンジ & クロスレシオ、ショートストローク、滑らかで確実なシフトフィールと相まって、エンジンパワーをフルにいききって走る楽しさを提供する。ROADSTER の 5 速 MT は、1~2 速にトリプルコーン、3 速にダブルコーン、4 速にカーボンタイプのシンクロを新採用し、シフト操作性をより向上させた。そして、6 速に進化した電子制御 AT (アクティブマチック) を ROADSTER



ステアリングシフトスイッチ

トルクセンシング式スーパーLSD (リミテッドスリップデフ)*

コーナリング時に後輪の内外輪にかかる駆動力を、それぞれのグリップの変化に応じて最適に配分。

*RSに標準装備。VSの6速MT車にメーカーオプション。



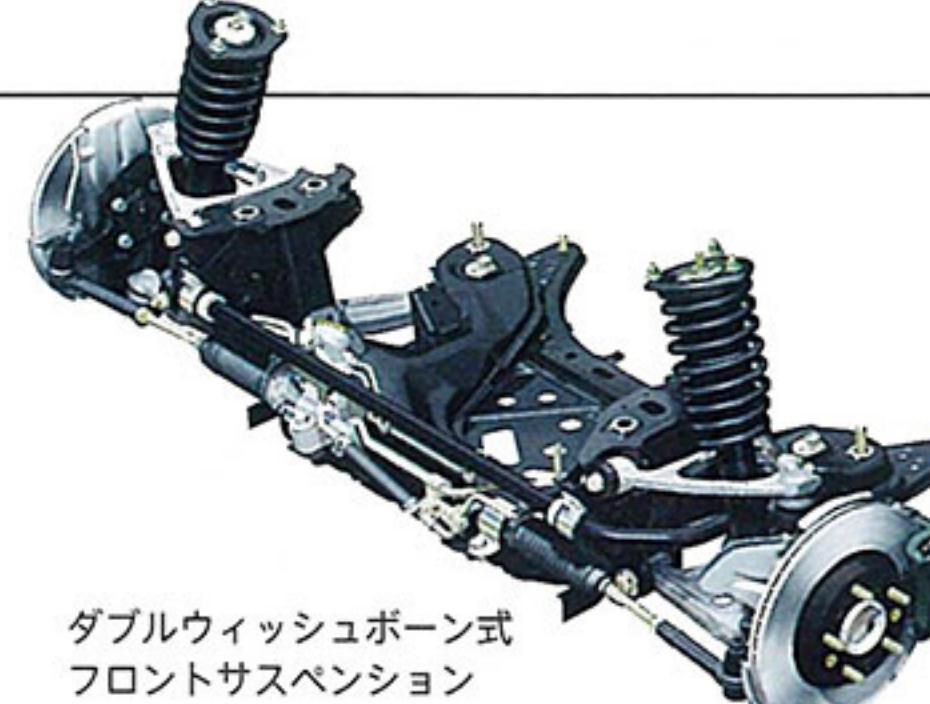
トルクセンシング式
スーパーLSD

ダブルウィッシュボーン式 フロントサスペンション/ マルチリンク式リアサスペンション

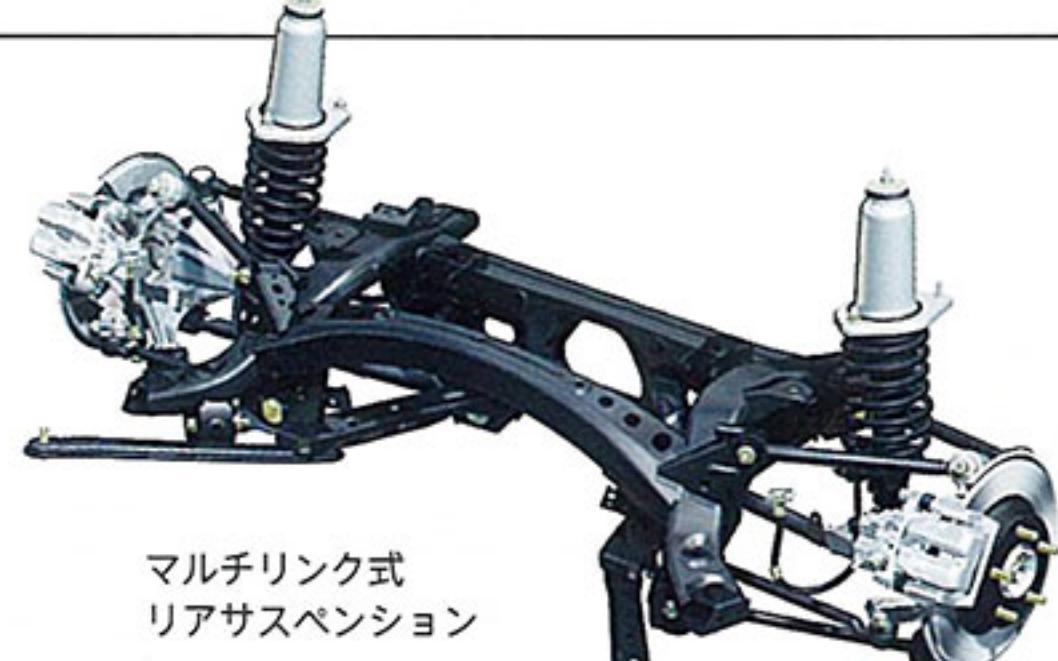
新型ロードスターの運動性能を造り込んでいくにあたっては、特にキビキビとした軽快なハンドリングフィールに注力。人馬一体感をさらに高める優れた走行安定性の確保を目指した。このため開発チームは、クルマのフロントはドライバーの意思に忠実に方向を変えながら、リアは安定性を最大限に確保するために路面をしっかりとグリップするというバランスを追求したのである。そして、フロントにはコントロールアームを軽量

より滑らかでダイナミックな車両制御と高い操縦安定性を提供。アクセル操作によるスムーズな車両姿勢コントロールが、人馬一体の走りの楽しさと安定した挙動をサポートする。

*RSに標準装備。VSの6速MT車にメーカーオプション。



ダブルウィッシュボーン式
フロントサスペンション



マルチリンク式
リアサスペンション

のアルミ製としたうえでより長くしたダブルウィッシュボーン式を、リアには 5 本のリンクを持つ新開発のマルチリンク式を採用。タイヤの上下動に応じたリニアなジオメトリー・コントロールを実現し、制動時のアンチダイブや発進加速時のリアス

ダンパー

新型ロードスターのダンパーはガス封入式モノチューブタイプ。タイヤの細かな動きに対して効果的に安定した減衰性能を発揮するようチューニングするとともに、ダンパーの取り付けポイントをよりタイヤに近づけ、タイヤの動きに対して積極

的な作動を可能にしている。RSには、先代から定評を得ているビルシュタイン社製ダンパーを装備した。標準ダンパーに対し、リアダンパーのピストン径を拡大するとともにフロント/リアともロッド径を拡大し、操縦安定性と乗り心地をより高い次元で両立している。



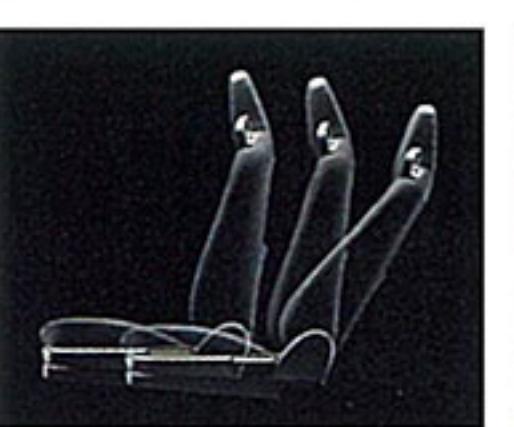
ブレーキシステム

ペダルストロークとリンクの遊びの低減などによるダイレクト感の向上。前後ディスク径やリアホイールシリンダー径の拡大、9インチの大径ブレーキブースターなどによる制動力の強化。ブレーキシステムの剛性アップによるレスポンス

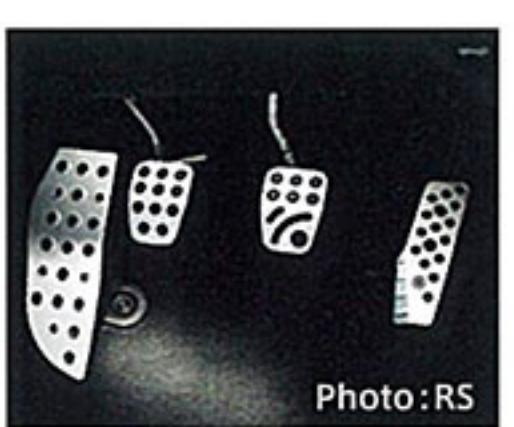
とリニアリティのさらなる洗練。こうしたさまざまな取り組みにより、新型ロードスターは、ドライバーのペダル操作に素早くリニアに応答するブレーキ性能とともに、クラストップレベル*の制動停止距離という目標を達成した。*2.0ℓ クラス

ワイドな前方視界

フロントピラーの基部を運転席側に先代モデル*より 9cm 近づけるとともに、ピラーを 3 度起こすことにより、前方へ側方視界を水平方向に 4 度拡大。思い通りのラインを走りやすくする良好な視界を提供するのはもちろん、コーナリング時の適切なクリッピングポイントをさらに見極めやすくなっている。*NBシリーズ



シートスライド
&リクライニング



ヒール&トーの
しゃやすいペダル形状

シート性能

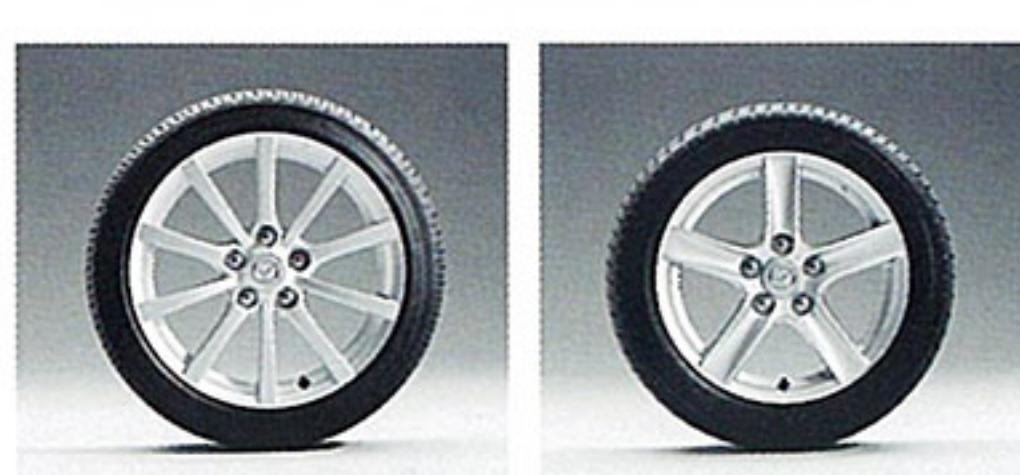
パケットシートはスプリング式クッションフレームを採用し、路面振動の絶縁性をより向上させた。また、シートフレームに軽量高強度の高張力鋼板を採用することなどにより、剛性をアップ。そして、硬めに設定したサポートスプリング、肩まわりの自由な動きを確保しつつ優れたサイドサポート性を発揮するシートバック、ペダル操作がしやすいようクッションの前部分を

適度に柔らかくしながら大腿部をホールドするクッション特性などを実現。これらにより、コーナリング時、制動時、加速における体の移動を的確に抑制する。



チルトステアリング

ROADSTER と VS は、シンプルさと力強さを表現した 5 スポーク 16 インチアルミホイール + 205/50R16 タイヤ。RS には、5 スポークのモチーフを重ねて 10 スポークデザインを表現したスポーティな 17 インチアルミホイール + 205/45R17 タイヤを標準装備している。





Design

貫いたロードスターらしさ、そして際立つファン&モダン。

伝統とモダンが融合したエクステリアデザイン



初代から世界の人々に愛されてきた「ロードスターらしさ」を継承する。ライトウェイスポーツの機能性とアスレティックなたまり感をカタチにする。そして、ファンでモダンな新しいデザインへと進化させる。このテーマに基づき、新型ロードスターではボディ面の動きや表情によって、スポーツカーならではのアスレティックなたまり感を表現することに注力した。なかでも特徴的な

のが、ボディの前後を絞り込んだオーバルシェイプ。この新しい造形により、コクピットスペースを広くとりながらライトウェイスポーツとしてのコンパクト感を実現している。また、先代モデルからの低く流れるようなショルダーラインを受け継ぎつつ、

サイド面にウエッジを効かせたアクセントラインを通して、クリーンで明快なシルエットを表現。そして、フェンダーアーチを強調するデザインモチーフによ

* RS, VSに標準装備。ROADSTERはブラック。

ワクワク感と上質のハーモニー、コクピットデザイン



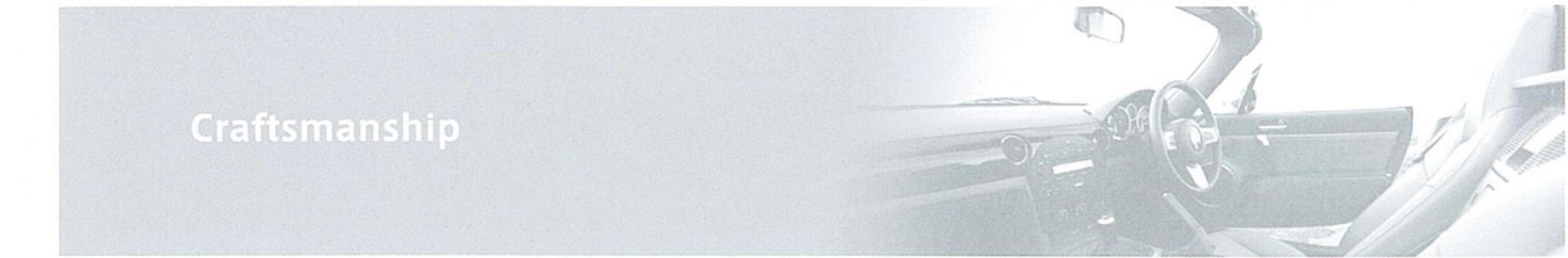
デザインテーマである「心地よい開放感とタイト感の絶妙なバランス」の基盤として、マツダのDNAであるT字型インストルメントパネルを踏襲。そのうえで、ラウンドタイプの4つのエアベントベゼルなどによりロードスターらしさを表現するとともに、水平に走るピアノブラックのデコレーションパネルによりモダンな印象を際立たせている。そして、アルミ調のシルバーメーターリングをあしらった5眼

メーター、アルミ調のエアベントベゼルとインナードアハンドル、さらにRSとVSに採用したアルミ調のドアアシストグリップキャップとスピーカーベゼル¹が、スポーティで精緻なアクセントを効かせている。ROADSTERとRSは、ライトウェイスポーツらしさをよりピュアに表現したブラック内装/ファブリックシート。そしてVSは、ダッシュボードやドアトリムなどをブラックとの2トーンとしたサドル

タン内装/本革シート²。上品な色合いや、太い糸のステッチでソフト感を強調した仕上げなどが、その名の通り、丹念に造り込まれた上質な馬の鞍(サドル)を想わせる。

*1 RS, VSに標準装備。ROADSTERはBOSEサウンドシステム選択時に装備されます。

*2 VSに標準装備。RSにメーカーオプション。



Craftsmanship

造り手の情熱と、マツダの最新技術が息づくクラフトマンシップ。

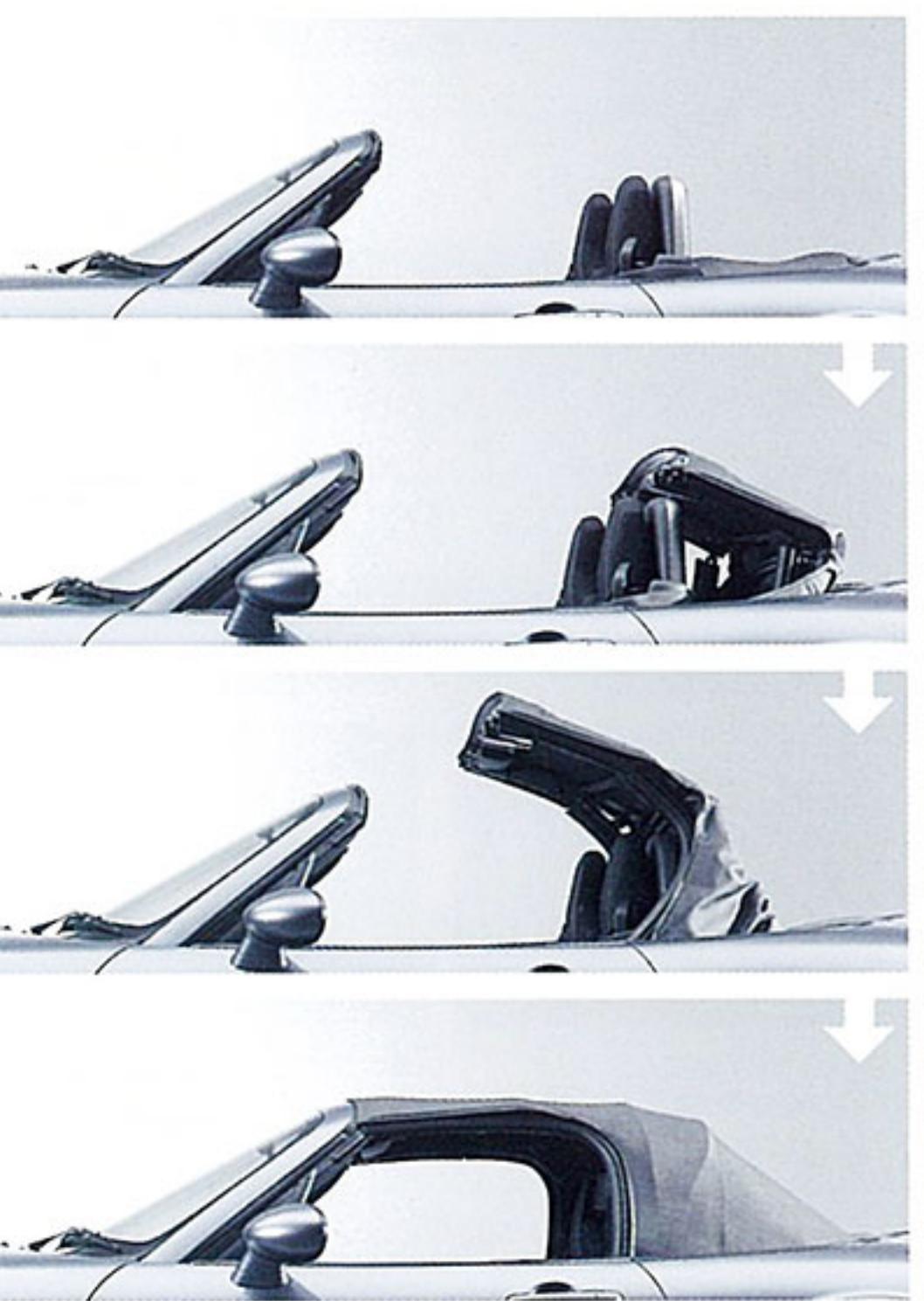
クラフトマンシップへのこだわり

マツダ独自のクラフトマンシップは、新型ロードスターにも余すところなく発揮されている。なかでも、乗るたびにワクワクする楽しさを提供する「カスタマーディライト」の領域では、最新の技術を駆使してクオリティや造形の緻密さを大幅に向上させていく。さらに新型ロードスターでは新たに、見て触って操作して直感できる「基本的な造り込み」や「機能美」と、ドライビングポジションや各機器の操作感、視認性、サウンドの造り込みなど、ダイナミック領域のクラフトマンシップに取り組んだ。

「統一感」という機能美

新型ロードスターでは、スイッチ類やエアベントベセルのルーバーの操作感や、各部の照明の色や明るさを統一することにもこだわりを注いだ。操作感では、滑らかで心地よい特性を追求するとともに、どのスイッチやルーバーも同じようなタッチで操作できるよう特性を統一。質感の高さを直感させる洗練された操作感を実現している。また、メーターを基準として、オーディオ、空調コントロールスイッチ、オーディオリモートコントロールスイッチ、ATシフトゲート、パワーウィンドースイッチ

などの照明をすべて同じ色調のアンバーレッドとし、さらに明るさも統一。素早く確実な操作をサポートするとともに、ワクワクする人馬一体の走りの楽しさを際立たせている。



ニューデザインのZ型ソフトトップ

機能美へのこだわりから生まれた新しいアイテムのひとつ、それがZ型ソフトトップだ。ロックの開閉は、中央に1カ所だけ設けたセーフティボタンとトップロックを操作するだけ。そして、そのままソフトトップを後方へ移動させれば、Z型に格納されオープンに。ソフトトップを閉める場合も、アシストスプリングの採用によって操作力が軽減される。ソフトトップの上面が上になるように格納され、すっきりとしたオープンスタイリングが楽しめるのも、このZ型ソフトトップの大きな魅力だ。また、ドアクローザーとの接合部にルーフドリップモールを設け、コクピット内への雨水の浸入を抑制。さらに、リアウインドガラス部の上辺に補強材を付加して高速走行時のソフトトップのばたつきを軽減するなど、快適性をより向上させている。

乗るたびにワクワクする、カスタマーディライト

スピードメーターとタコメーターは、ゼロ指針を6時位置としたスポーツカーならではのデザインに加えて、ドライバーをワクワクさせる新たな工夫が込められている。それが、イグニッションをONにすると指針が生命を与えられたようにピックと触れる演出。この一瞬の動きが、ワクワクする走りの楽しさを予感させる。走行中、エンジン回転数に呼応して動く油圧計の指針も、生き物の体温や息づかいを感じさせる演出である。また、5眼メーターそれぞれに反射低減コートを施し、優れた視認性を確保している。そして、ピアノブラックのデコレーションパネルは、塗装技術に工夫を重ねることによって、漆のように深みのある美しく艶やかな質感を実現している。

こだわりのサンバイザー

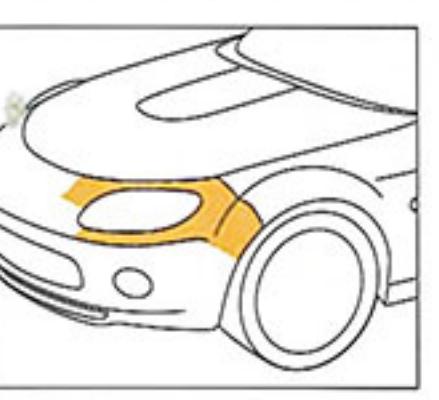
フロントヘッダー部に格納できる新しい薄型のサンバイザーを採用。コクピットのすっきりとした印象を際立たせるとともに、上方視界をより向上させている。



スッキリと格納されたサンバイザー

最新技術が可能にしたエクステリア品質

エクステリア領域でのクオリティを大幅に向上させるため、新型ロードスターでは最新の技術を導入した。その一例が、グラスファイバー樹脂製の補強材をフロントバンパーに取り付ける方法として、これまでのボルト止め構造に代えて採用した超音波溶着という新技術。これによってフロントエンド内部の省スペース化が可能になり、デザインの自由度がより大きくなっこことで、ヘッド



ライトユニットやボンネットの大膽でデリケートな曲面造形が実現できたのである。

丹念な造り込みが息づくコクピット品質

インテリアでは、パーツどうしが接するラインをできる限り目立たなくするべく、さまざまな工夫を凝らしている。例えば、助手席エアバッグの格納部分は表面をシームレスタイプとし、ダッシュボード上面のすっきりとした表情を実現。さらに、センターパネルとその後方のコンソールの隙も最小限に抑えた。

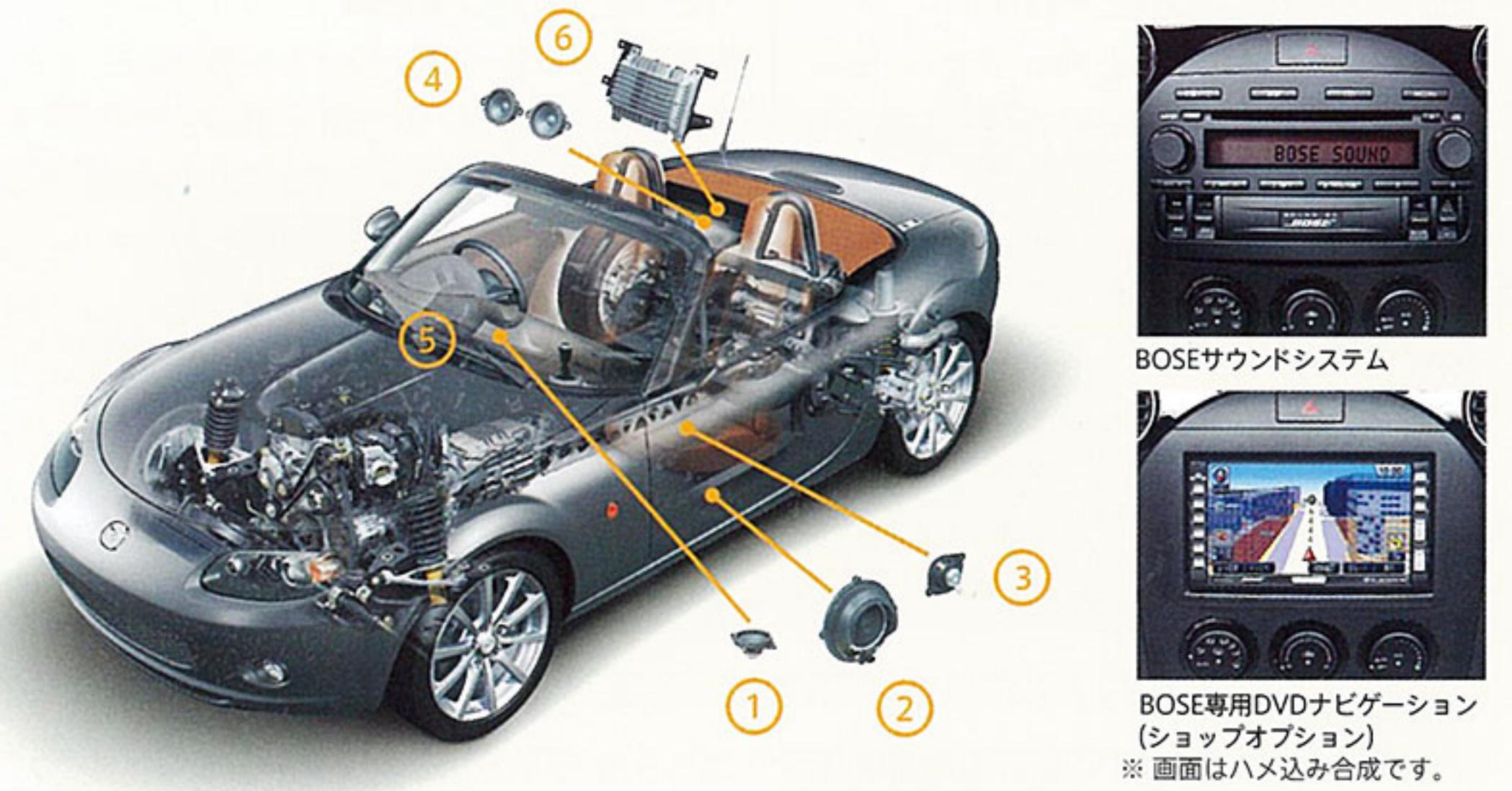
Audio & Utility



オーディオサウンドも使いやすさも、新型ロードスターの「Lots of Fun」。

BOSE[®] Better sound through research[®]

- ① ダッシュボード中央
8センチ 中高音域用ネオジウムスピーカー×1
- ② 左右ドア下部
20センチ NdTM ウーファー×2
- ③ 左右ドア上部
8センチ 中高音域用ネオジウムスピーカー×2
- ④ センターコンソールボックス上方
8センチ 中高音域用ネオジウムスピーカー×2
- ⑤ ステアリングコラム下部
AUDIOPILOTTM (走行ノイズ補正システム)用マイクロフォン×1
- ⑥ シート後部トップ収納下
4チャンネルBOSEデジタルアンプ
(アクティイイコライゼーション・コンプレッサー内蔵)



BOSEサウンドシステム

オープンエアで楽しむことを前提に開発したオーディオ。それが、長年にわたるマツダ/BOSEの開発ノウハウをベースに、数々の専用スペックを投入して実現した新しいBOSEサウンドシステム^{*1}だ。まず、より自然で力強いサウンドを再現する4チャンネルデジタルアンプを搭載。8センチネオジウムスピーカーを、ダッシュボード中央に1つ/左右ドアの上部に2つ/センターコンソールボックス上方に2つ、そして20cmNdTMウーファーを左右ドアの上部に2つ設けた7スピーカーシステムが、明瞭な音像定位と広がりのある豊かな音響空間を実現する。そして、BOSE独自

標準オーディオ

RSとVSに標準装備するオーディオシステムは、AM/FMラジオ/CDプレイヤー、そして5.5インチ×7.5インチ横円型フルレンジアスピーカー(2個)と1.5インチツィーター(2個)の4スピーカー。ステアリングから手を離さずにオーディオの操作ができるオーディオリモートコントロールスイッチも備えている。ROADSTERはオーディオレス+4スピーカー仕様となる。



AM/FMラジオ/
CDプレイヤー+4スピーカー^{*2}

*1 RS、VSに標準装備 *2 ROADSTERに標準装備

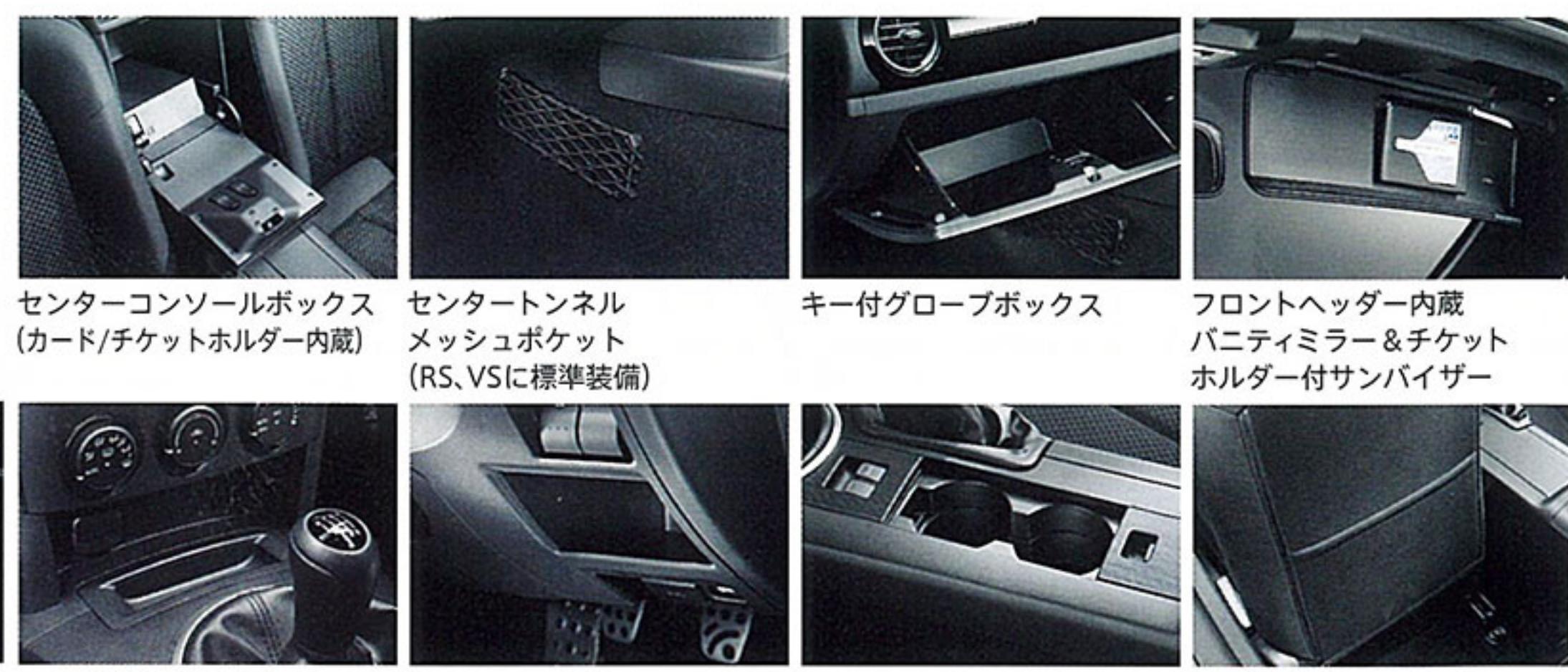
*1 全車にメーカーオプション。*2 「AUDIOPILOT」はBOSE社の登録商標です。

*3 BOSE専用DVDナビゲーションの詳しい情報はショップオプションカタログをご覧ください。

*4 VS 6速AT車を除く全車にメーカーオプション。オーディオリモートコントロールスイッチは装備されません。

使いやすい多彩な収納機能

新型ロードスターの「Lots of Fun」のコンセプトは、日常的な使いやすさをより高めることにも及んでいます。その一例が、工夫を凝らした充実の収納機能だ。

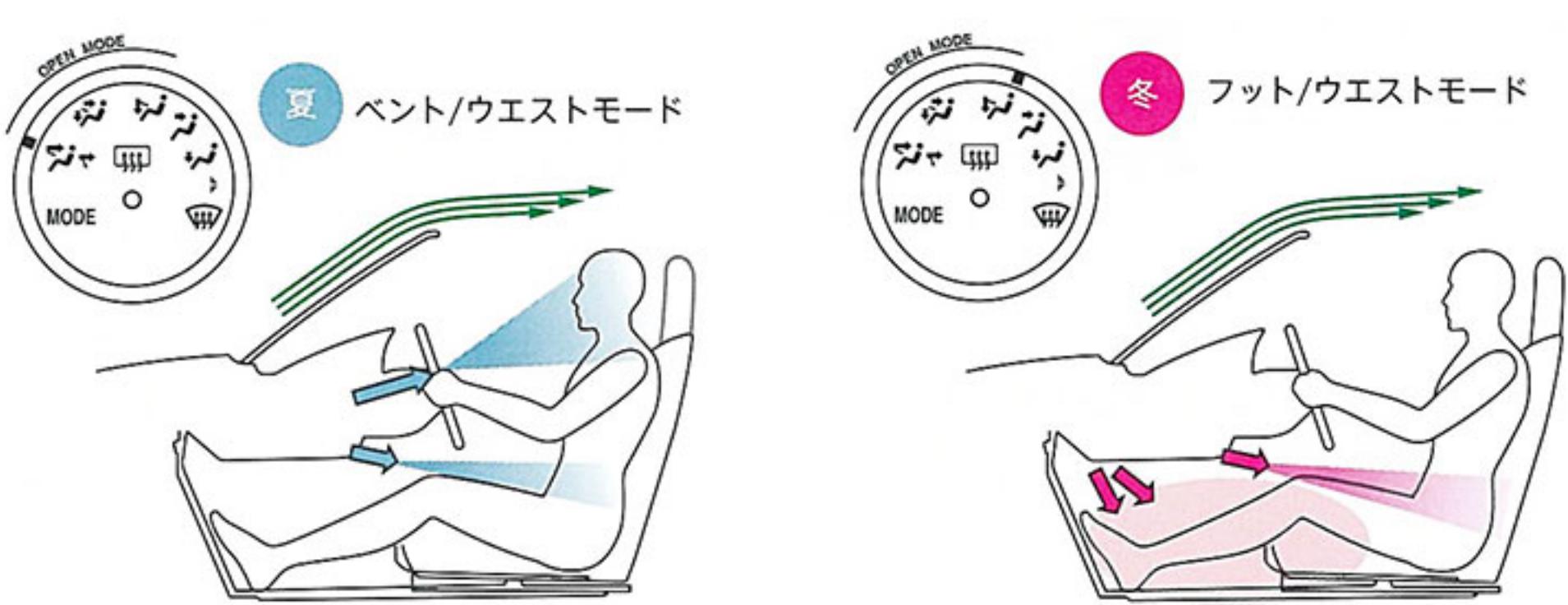


ドアトリムマルチポケット(左右)
500mlペットボトルや小物入れ
として使える多機能ポケット。
運転席・助手席側に設定。

(RS, VSはリッド付。ROADSTERはリッドなし)

夏も冬も快適なオープン走行を可能にする新開発エアコン

新型ロードスターは、オープン時やクローズ時などさまざまなシーンに対応する7つの空調モードを備えたエアコンを全車に標準装備^{*}している。中でも特徴的なのは、センターパネル両側のウエストルーバーからも送風するペント/ウエストモード



とフット/ウエストモード。オープンで走る夏の暑い日には、冷たい風が大腿部にも直接届くペント/ウエストモードで日射による暑さを緩和。そして冬には、足元に加えて大腿部と腰まわりにも暖かい空気を送るフット/ウエストモードが、寒さから下半身を守る。また、本革製バケットシートにはシートヒーターを設定している。夏も冬も、より多くの日々をオープンで楽しみたい。新型ロードスターなら、それができる。

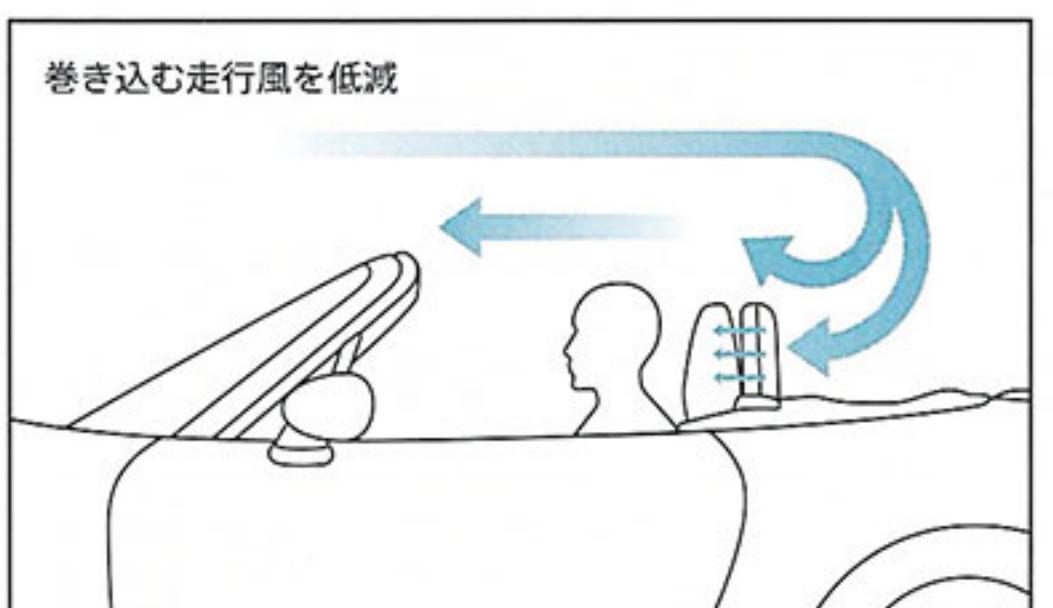


*RS、VSはフルオートエアコンを標準装備。
ROADSTERはマニュアルエアコンを標準装備
(メーカーオプションでフルオートエアコンを設定)。

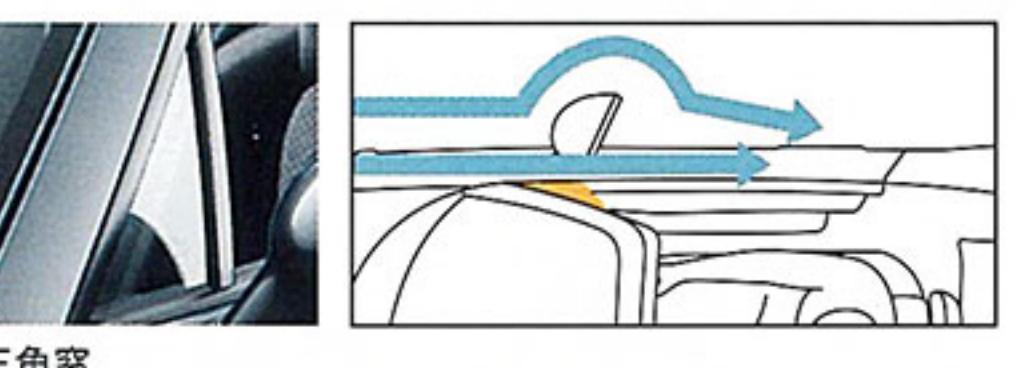
を全車に標準装備。後方からの巻き込み風がメッシュを通することで全体的に弱められるため、穏やかな風の流れを心地よく楽しみながら、オープンドライビングが満喫できる。



メッシュタイプエアロボード

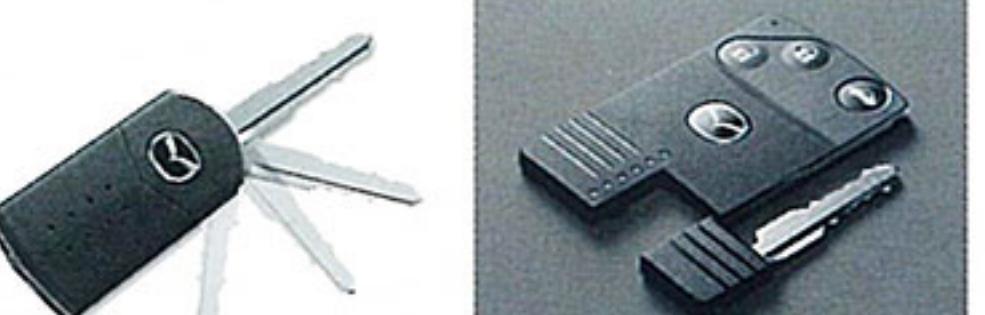


オープン走行時の風を気持ちよいと感じられるよう、小さな三角窓を設け、前方から回り込んでくる風が乗員に直接当たることを防いでいる。そうえで、新開発のメッシュタイプエアロボード



安心と使いやすさの先進装備

アドバンストキーレスエントリー&スタートシステム*: カード型のアドバンストキーを携帯しているだけで、ドアのロック/アンロック、トランクリッドのアンロック、エンジンの始動ができる。

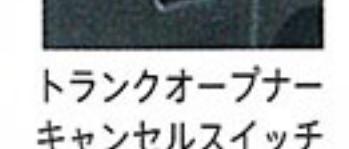


*全車にメーカーオプション
※ドアのロック/アンロック、及びトランクのアンロックはアドバンストキーを携帯し、約80cm以内でドアハンドル及びトランクリッド部のリクエストスイッチを押した場合に作動します。
※アドバンストキーを電波障害となるような機器(携帯電話、携帯情報端末)などと一緒に持つ場合は、機能しないことがあります。その際はアドバンストキーを離してご使用ください。



トランク & トランクオープナー キャンセルスイッチ

トランクは深さのある150L^{*1,2}の容量を確保した。また、コクピットのトランクオープナーではトランクが開かないようにするスイッチをトランク内部に装備。ソフトトップをオープンにしたままクルマを離れるときなどに備えている。



トランクオープナー
キャンセルスイッチ

*1 DIN方式
*2 全車パンク修理キットを装備しています。スペアタイヤは装備されません。

Safety



人馬一体の走りが求めた、先進のセーフティ。

エアバッグシステム

運転席＆助手席SRSエアバッグ(運転席ドーナツ型)：新型ロードスターでは、運転席フロントエアバッグにも新技術を採用。ステアリングのセンターホーンボタンを取り囲むようにその周囲から瞬時に展開し、ドライバーの頭部や胸部に加わる衝突時の衝撃をやわらげる。ホーンボタンを中心に残しながら、必要な乗員保護性能を確保する一方で、エアバッグを小型化しさらにドーナツ形状とすることにより、美しい3スポーク形状のライトウェイスポーツカーらしいステアリングデザインを実現している。

頭部保護機能付SRSサイドエアバッグ*：ロードスターとしては初となる新開発サイドエアバッグを採用。新型ロードスターでは頭部用、胸部用それぞれを別室

として同時に展開させることで、展開時間を短縮。さらに、頭部用と胸部用の間に逆流防止機構を設けてそれぞれ最適な内圧分配を実現する機構を採用した。これにより、展開スペースの小さいライトウェイオープントースポーツにおいて、乗員の頭部・胸部を適切に保護する機能を高めている。

SRS: Supplemental Restraint System (乗員保護補助装置)

*全車にメーカーオプション。

乗員保護へのさらなる配慮

前面衝突時には、衝撃吸収ステアリングシステムが軸方向に移動することで、ドライバーの頭部や胸部への衝撃を効果的に緩和。また、ブレーキペダルに採用したクラッシュブル機構が前面衝突時のドライバー側へのペダルの突出を抑え、下肢の傷害軽減を図る。低速での後面衝突時には、最適化したヘッド

レスト位置と胸部が受ける衝撃を少なくするシートバック構造の颈部衝撃緩和シートにより、乗員の颈部に加わる衝撃をやわらげる。

歩行者保護への取り組み

万一の際に歩行者が受ける衝撃をやわらげるショックコーン構造ボンネットを採用。ボンネットのインナーパネルに多くのくぼみをつけ、エネルギー吸収効率を高めた。

4W-ABS+EBDを全車に標準装備

4W-ABS(4輪アンチロックブレーキシステム)に加え、EBD*(電子制御制動力分配システム)を採用。車速や後輪にかかる重量に応じて後輪の制動力を高めることにより、EBD非装着車より短い距離で安定して減速・停止することを可能にする。

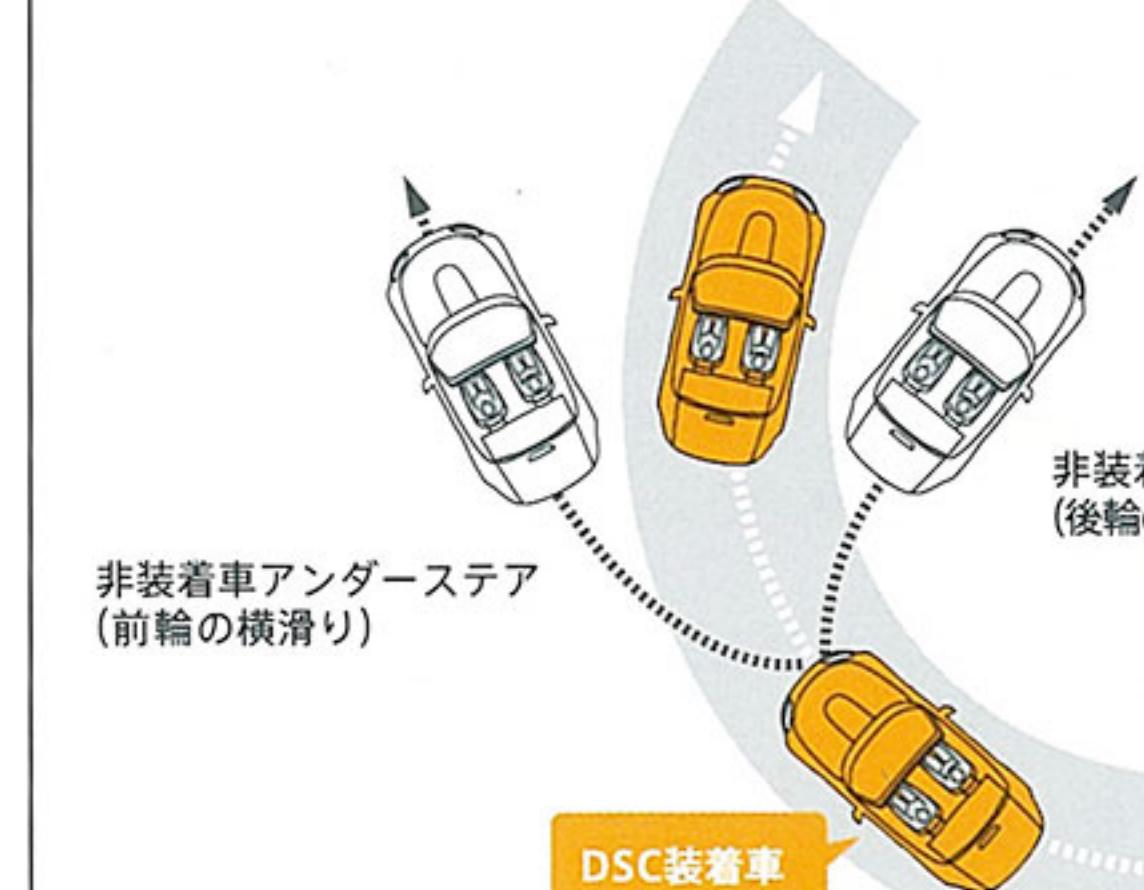
*Electronic Brake force Distribution

一名乗車時/軽積載時

定員乗車時/フル積載時(EBD装着車)

定員乗車時/フル積載時(EBD非装着車)

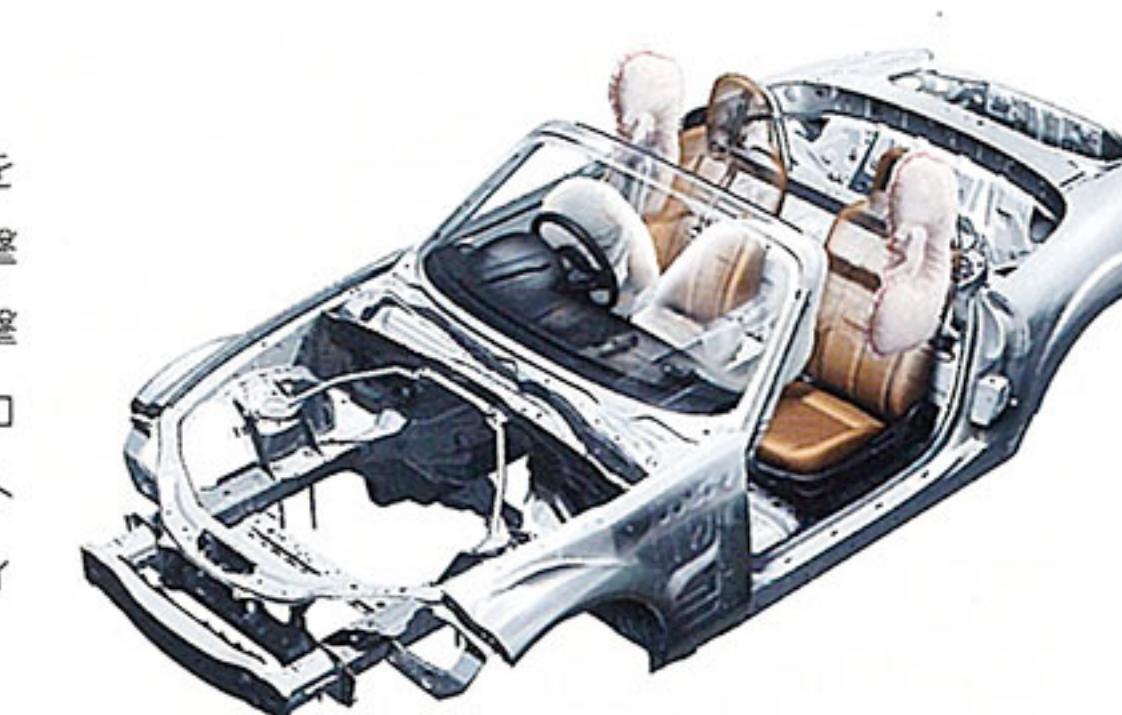
DSC(ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム)*
エンジンブレーキと4輪個別の制動力をコントロールし、滑りやすい路面でのコーナリングや急ハンドル操作時などにクルマの横滑りを抑制する。



*RSとVSにメーカーオプション。
DSCの効果はタイヤがグリップ力の限界を超えない範囲で発揮されます。

高剛性・安全ボディ "MAGMA"

新型ロードスターの高剛性・安全ボディ "MAGMA" は、前面衝突・侧面衝突・後面衝突などさまざまな角度の衝突に対する優れた乗員保護性能をはじめ、より高度な衝突安全性能を実現している。前面衝突性能では、短いクラッシュブルースペースで効率的に衝突エネルギーを吸収させるため、フロントサイドメンバーに8角形断面の超高張力鋼板を採用し、エヌ側面変形の最小化を実現している。



* MAGMA: Mazda Geometric Motion Absorptionの略で「マツダの全方向衝撃吸収構造ボディ」の意。



あなたのワクワクと安心を、マツダが多彩にフルサポート

マツダでは3種類の保証制度お客様のおクルマを保証いたします。

- 一般保証 ●新車登録から3年、但しその期間内で走行距離60,000kmまで。
 - 特別保証 ●マツダが特に指定した部品は新車登録から5年間、但しその期間内で走行距離100,000kmまで。
 - ボディ保証 ●乗用車、バン、ワゴン車の表面漆は新車登録から3年間、穴あき漆は5年間。
- 保証の対象外となる項目もありますので詳しい内容は保証書・メンテナンスノートをご覧頂くか、販売会社にご相談ください。

全国のマツダファンが集うコミュニティサイトをご提供します。

MAZDA WEB MEMBERS マツダファンのコミュニティサイト

会員から投稿された新車の試乗記や、隔週で配信されるメールマガジンなど、マツダ車に関する最新情報が閲覧できます。会員募集中!

<https://www.m-wm.com/>

お得な価格で安心のサービスをお届けします。

[パックdeメンテ] [パックde 753]

定期点検とエンジンオイル交換をパッケージ。メーカー保証満了後も安心サポート。マツダの安心メンテナンス。マツダの延長保証。

■詳しくは営業スタッフにご相談ください。なお、一部取扱っていない店舗もございます。

お車の整備だけでなく板金修理や保険手続など親身になってご相談を承ります。

板金修理は、ご予算・ご要望に応じてキズ・ヘコミ修理から本格修理まで承ります!

マツダQBpit キズ・ヘコミ修理「マツダQBpit」

■詳しくは営業スタッフにご相談ください。なお、一部取扱っていない店舗もございます。

高品質なファイナンシャルサービスをご提供します。

マツダクレジット

全国の「マツダ・マツダアンフィニ・マツダオートザム」の販売会社で購入される新車・中古車すべてでご利用いただけます。

■クレジットのご用命は各販売会社営業スタッフへ。



ロードアシスタンスもプラスできる年会費無料のキャッシュバックカード

m PLUS

使って、ためて、
トクする、
マツダエムズプラスカード。



MAZDA M'Z PLUS CARD 会員募集中!

■一部取扱っていない店舗もございます。

●安全は私たちの願い。スピードはひかえて安全運転、シートベルト&チャイルドシートも忘れない。

(このカタログについてのお問い合わせ先)お近くの販売店またはマツダ(株)カーレンターハウス。

全国共通フリーダイヤル 0120-386-919 受付時間 平日9:00~17:00 土・日・祝日9:00~12:00 13:00~17:00

掲載の写真は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。また、ボディカラー及び内装色が実車と違って見えることがあります。

このカタログは2005年9月現在のものです。39KRSE 0509D



環境にやさしい
大豆油インクで印刷しています



マツダ株式会社 www.roadster.mazda.co.jp/

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1